

8797

一 臣 頁

大臣ヨリ參謀總長へ回答案 (陸密)

首題ノ件ニ關シ五月 日附參密第 號

第一ヲ以テ照會ノ趣異存ナシ

二六〇

右外敷濟ノ通解

上 奏 案

攻城部隊勤務令制定並攻城砲兵司令部勤務令攻

城砲廠勤務令・攻城工兵廠勤務令廢止ノ件 兎

裁相成候ニ關テハ別紙軍令案ノ通之カ施

行ヲ命セラレ度

九三

謹テ奏ス

(別紙)

軍令案

朕攻城部隊勤務令ヲ制定シ之カ施行ヲ命
ス

御名御璽

昭和四年月日

陸軍大臣

軍令陸上第 號



(以下別冊ノ通)

(別紙)

軍令案

朕攻城砲兵司令部勤務令、攻城砲廠勤務令、攻城工
兵廠勤務令廢止ノ件ヲ制定シ之カ施行ヲ命
ス

御名 御璽

昭和四年 月 日

陸軍大臣

軍令陸乙第 號

軍令陸乙第三十五號

九月三日

陸軍省

攻城砲兵司令部勤務令、攻城砲廠勤務令、攻城工
兵廠勤務令ハ之ヲ廢止ス

行件

1946

攻城部隊勤務令

上奏別冊

とて

軍令陸七第 號

攻城部隊勤務令

8791

攻城部隊勤務令

目次

第一篇 總則

第二篇 攻城砲兵司令部

第一章 編制

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城砲兵司令官

其二 部員

一頁 二 二 二 二 四

目次

一

679T

目次

其三	副官	六
其四	書記	七
第三章	陣中勤務	七
第三篇	攻城工兵司令部	〇
第一章	編制	〇
第二章	各幹部ノ職責	〇
其一	攻城工兵司令官	一
其二	部員	二
其三	副官	四

二

其四	書記	一五
第三章	陣中勤務	一五
第四篇	攻城砲兵廠	一六
第一章	編制	一六
第二章	各幹部ノ職責	一七
其一	攻城砲兵廠本部	一七
一	攻城砲兵廠長	一七
二	本部附少佐、大(中)(少)尉	一九
三	副官	二〇

目次

三

1991

目次

四	通信長	二〇
五	書記	二二
六	曹長(軍曹)(伍長)	二三
七	砲(工)兵上等工長、火工長、銃工長、 鍛工長、木工長及電工長	二二
八	主計	二三
九	計手	二三
十	軍醫	二三
十一	看護長	二三

四

2991

目次

其二	砲廠大隊本部	二三
一	大隊長	二三
二	副官	二四
三	書記	二四
其三	砲廠中隊	二五
一	中隊長	二五
二	中(少)尉	二六
三	特務曹長	二六
四	曹長	二七

五

8891

目次

六

五	給養掛兼炊事掛	二七
六	軍曹(伍長)	二七
第三章	陣中勤務	二七
其一	通則	二八
其二	區分	二九
其三	展開	三一
其四	業務	三五
第五篇	攻城工兵廠	三九
第一章	編制	三九

7291

目次

第二章	各幹部ノ職責	三九
其一	攻城工兵廠長	三九
其二	廠附少佐、大(中)(少)尉	四一
其三	書記	四二
其四	給養掛兼炊事掛	四二
其五	曹長(軍曹)(伍長)	四三
其六	工兵上等工長、火工長、鍛工長、木工長、機工長及電工長	四三
其七	主計	四三

七

9991

目次

八

其八	計手	四四
其九	軍醫	四四
其十	技師及技手	四四
第三章	陣中勤務	四五
其一	通則	四五
其二	區分	四六
其三	展開	四八
其四	業務	四九
附表第一 攻城砲兵司令部編制表		

9881

攻城部隊勤務令目次終

- 同 第二 攻城工兵司令部編制表
- 同 第三 攻城砲兵廠編制表
- 同 第四 攻城工兵廠編制表
- 同 第五 人馬現員表

目次

九

攻城部隊勤務令

第一篇 總則

第一 本令ハ攻城砲兵司令部、攻城工兵司令部、攻城砲兵廠及攻城工兵廠ノ戰時勤務ヲ規定スルモノニシテ能ク之ヲ實際ニ應用シテ遺憾ナカラシムルハ各官ノ責任トス

第二 本令ハ主トシテ攻城戰ニ於ケル場合ノ勤務ニ關シ規定ス。陣地戰其他ノ野戰ニ於テハ本令ヲ準用スルモノトス

第三 攻城砲兵司令部及攻城工兵司令部ノ勤務ニ關シ本令ニ掲ケサルモノハ戰時高等司令部勤務令ニ又攻城部隊ノ勤務ニ關シ本令ニ掲ケサルモノハ砲兵操典若ハ工兵操典及陣中要務令並戰時補充令ニ據ルモノトス

總則

第四 ス 本令ノ實施ハ動員完結ノ日ニ始リ復員完結ノ日ニ終ルモノト

第二篇 攻城砲兵司令部

第一章 編制

第五 攻城砲兵司令部附表第一ハ攻城重砲兵及攻城砲兵廠等ノ指揮ニ要ス
ル人員ヨリ成リ所要ノ行李糶秣ニ應スルモノノ外運搬ニ要スル人員馬材料ヲ有セス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城砲兵司令官

第六 攻城砲兵司令官ハ軍司令官ニ隸シ攻城ニ關スル諮詢ニ應シ之
カ意見ヲ具申シ且軍司令官ノ命ヲ承ケ攻城重砲兵、砲兵情報班及攻城砲兵廠其他特ニ配屬セラレタル諸部隊ヲ指揮スルヲ以テ其主要ナ

ル任務トス

第七 攻城砲兵司令官ハ軍司令官ノ意圖ヲ承ケ軍全砲兵ノ運用、人馬、兵器特ニ彈藥ノ整備、補給及教育並砲兵技術的事項ニ關シ意見ヲ具申ス

第八 攻城砲兵司令官ハ軍司令官ノ命ヲ承ケ通常軍直轄砲兵ノ指揮ニ任シ且狀況ニ依リ軍直轄砲兵及師團砲兵ノ統一指揮ニ任スルコトアリ

第九 攻城砲兵廠ヲシテ彈藥補給ニ遺憾ナカラシムルハ攻城砲兵司令官ノ責任トス

第十 攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵司令部ノ會計經理ヲ管理ス

第十一 攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵司令部人馬ノ衛生勤務ニ關シ指揮下部隊若ハ最寄部隊ニ請求シ其部隊附軍醫若ハ獸醫ニ依託スルモ

攻城砲兵司令部 各幹部ノ職責

ノトス

第十二 攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵司令部ノ人馬其他ノ補充ニ關シ

テハ戰時補充令ノ規定ニ據リ處理スルモノトス

第十三 攻城砲兵司令官ハ毎旬十日二十日、盡日調以下之ニ同シ攻城砲兵司令部人馬現

員表第五ニ指揮下部隊及配屬部隊ノ人馬現員表ヲ添ヘ軍司令官ニ提

出スルモノトス

其二 部 員

第十四 高級部員ハ攻城砲兵司令官ヲ輔佐スルヲ以テ其主要ナル任

務トス

第十五 高級部員ハ部員ノ識量ニ應シ其業務ヲ分課シ又部員及副官

ヲ指揮シ其業務ヲ監督スルモノトス

第十六 部員ノ分擔スヘキ業務概ネ左ノ如シ

0391

1901

- 一 イ 作戰ニ關スル諸計畫並之ニ關スル命令、通報、報告ノ起案
 - ロ 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項
 - ハ 機密作戰日誌及陣中日誌ノ記載
 - 二 イ 情報ノ蒐集、整理及查覈並其通報ニ關スル事項
 - ロ 測地及氣象ニ關スル事項
 - 三 イ 連絡及通信ニ關スル事項
 - ロ 交通ニ關スル事項
 - 四 イ 人馬ノ補充及兵器特ニ彈藥ノ整備、補給ニ關スル計畫
 - ロ 給養及衛生ニ關スル事項
- 以上ノ外部員ハ臨機搜索及連絡等ノ諸勤務ニ服ス
- 第十七 部員ノ業務ハ前條ノ如ク區分スト雖相互ニ密接ナル連繫ヲ保持シ要スレハ互ニ相補助シ以テ業務ノ進捗ヲ圖ルヲ要ス

攻城砲兵司令部 各幹部ノ職責

五

其三 副官

第十八 副官ハ攻城砲兵司令部ノ庶務ヲ管掌ス其主要ナル事項概

ネ左ノ如シ

- 一 戦時名簿及馬匹名簿ニ關スル事項
 - 二 日々命令ノ起案並人馬現員表及死傷表等ノ調製
 - 三 軍人軍屬ノ人事ニ關スル事項
 - 四 人員ノ補充及物件ノ補給ニ關スル事項
 - 五 宿營、給養並會計經理ニ關スル事項
 - 六 圖書ノ保管及授受ニ關スル事項
 - 七 連絡及搜索等ノ諸勤務
- 第十九 高級副官ハ高級部員ノ指示ニ從ヒ副官ノ業務ヲ統轄シ且之
カ整理ノ責ニ任ス

第二十 副官ハ攻城砲兵司令部ノ携行スル勤務令及祕密書類等ヲ保管シ且諸帳簿ヲ主管ス

其四 書記

第二十一 書記ハ部員若ハ副官ノ命ヲ承ケ部務ニ服ス

第二十二 副官附書記ハ一般ノ庶務ヲ分擔シ諸帳簿ノ記載、整理、書翰及郵便物ノ授受、發送、公用行李ノ保管並傳令勤務ニ任ス

第三章 陣中勤務

第二十二 攻城砲兵司令部ハ攻城ニ於ケル砲兵指揮ノ核心ニシテ其業務ノ良否ハ直ニ戦闘ノ勝敗ニ重大ナル影響ヲ與フルモノトス故ニ攻城砲兵司令官及之カ輔佐機關ハ各其職責ヲ重シ互ニ相信倚シ一心同體トナリ業務ノ圓滑ヲ期セサルヘカラス

攻城砲兵司令部 陣中勤務

第二十四 攻城砲兵司令部ノ業務ハ直接戦闘ノ指揮ニ關スル業務ト人事、教育及補給、衛生等戦闘力充實ニ關スル業務トニ區分シ得ヘシ而シテ此兩種業務ハ互ニ相關聯セルモ後者ハ常ニ前者ノ要求ヲ充足スル如クシ以テ戦闘ノ指揮ヲ適切ナラシムルヲ要ス

第二十五 攻城砲兵司令官ハ軍司令官ノ攻城計畫策定ノ順序ヲ願慮シ自己ノ任務達成ノ爲適時所要ノ事項ニ關シ軍司令官ニ意見ヲ具申シ軍ノ砲兵用法ヲ適切ナラシムルヲ要ス

第二十六 攻城砲兵司令官ハ適時各砲兵部隊所要ノ彈藥及之ニ要スル輸送機關等ニ關シ軍司令官ニ意見ヲ具申スルヲ要ス

第二十七 攻城砲兵司令官ハ攻城重砲兵其他配屬セラレタル砲兵ノ展開並攻城砲兵廠ノ開設ニ關シ所要ノ偵察ヲ爲シ之カ計畫ヲ立案シ軍命令ニ基キ之ヲ實施スルモノトス

第二十八

攻城砲兵司令部ニハ通常砲兵情報班ヲ配屬セラルルモ

ノトス

攻城砲兵司令官ハ砲兵情報班ノ使用ヲ規定シ且軍測量機關トノ連繫業務ヲ定ム而シテ此等機關ノ活動ニ依リテ得タル戰場一般ノ狀況特ニ敵砲兵ノ狀況ニ關シ絶エス軍司令官ニ報告スルヲ要ス

第二十九

攻城砲兵司令官ハ通常軍直轄砲兵指揮官トシテ戦闘ヲ實行スルモノトス之カ爲軍命令ニ基キ且全般ノ狀況ニ鑑ミ軍直轄砲兵ノ區分、任務及占領區域等ヲ定メ且戦闘各期ニ應スル火力運用ノ計畫ヲ策定シ適時之ヲ命令スルモノトス

第三十

攻城砲兵司令官ハ軍全砲兵ノ彈藥ノ補給ヲ圓滑ナラシムル爲所要ノ事項ニ關シ適時軍司令官ニ意見ヲ具申ス

攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵廠及野戰砲兵支廠ヨリ前方ニ於ケル砲兵

攻城砲兵司令部 陣中勤務

九

攻城工兵司令部 編制 各幹部ノ職責

一〇

ノ彈藥ノ補給ヲ圓滑ナラシムル爲要スレハ各部隊若ハ輜重ノ彈藥補給機關ノ使用ヲ統制スルコトアリ

第三十一 攻城砲兵司令官ハ射撃ノ精度ヲ向上スル爲火砲及彈藥ノ整理ニ關シ攻城(野戰)砲兵廠長ニ所要ノ命令(要求)ヲ爲シ且其實施ヲ指導ス

第三篇 攻城工兵司令部

第一章 編制

第三十二 攻城工兵司令部附表第二ハ歩工兵攻撃作業ノ指導及攻城工兵廠ノ指揮ニ要スル人員ヨリ成リ所要ノ行李糧秣ニ應スルモノノ外運搬ニ要スル人員馬材料ヲ有セス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城工兵司令官

第三十三 攻城工兵司令官ハ軍司令官ニ隸シ攻城ニ關スル諮詢ニ應シ之カ意見ヲ具申シ且軍司令官ノ命ヲ承ケ攻撃ニ關スル諸作業ヲ指導シ又攻城工兵廠其他特ニ配屬セラレタル諸部隊ヲ指揮スルヲ以テ其主要ナル任務トス

第三十四 攻城工兵司令官ハ攻城ニ方リ軍司令官ノ意圖ニ基キ軍全工兵ノ運用、攻城工兵器材ノ整備、補給及教育並工兵技術的事項ニ關シ意見ヲ具申ス

第三十五 攻城工兵廠ヲシテ攻城工兵器材ノ補給ニ遺憾ナカラシムルハ攻城工兵司令官ノ責任トス

第三十六 攻城工兵司令官ハ攻城工兵司令部ノ會計經理ヲ管理ス
第三十七 攻城工兵司令官ハ攻城工兵司令部人馬ノ衛生勤務ニ關

攻城工兵司令部 各幹部ノ職責

攻城工兵司令部 各幹部ノ職責

一一一

シ指揮下部隊若ハ最寄部隊ニ請求シ其部隊附軍醫若ハ獸醫ニ依託スルモノトス

第三十八 攻城工兵司令官ハ攻城工兵司令部ノ人馬其他ノ補充ニ

關シテハ戰時補充令ノ規定ニ據リ處理スルモノトス

第三十九 攻城工兵司令官ハ毎旬攻城工兵司令部ノ人馬現員表ニ

指揮下部隊及配屬部隊ノ人馬現員表ヲ添ヘ軍司令官ニ提出スルモノ

トス

其一部員

第四十 高級部員ハ攻城工兵司令官ヲ輔佐スルヲ以テ其主要ナル任

務トス

第四十一 高級部員ハ部員ノ識量ニ應シ其業務ヲ分課シ又部員及

副官ヲ指揮シ其業務ヲ監督スルモノトス

第四十二 部員ノ分擔スヘキ業務左ノ如シ

- 一 イ 攻城作業ニ關スル諸計畫並之ニ關スル命令、通報、報告ノ起案
 - ロ 戰場ニ於ケル教育、訓練ニ關スル事項
 - ハ 機密作戰日誌及陣中日誌ノ記載
 - 二 イ 攻城作業ニ關スル諸情報ノ蒐集、整理及査覈並其通報ニ關スル事項
 - ロ 地形ノ測量及地質調査ニ關スル事項
 - 三 電氣、土木、動力、機械、交通、通信、照明等ニ關スル事項
 - 四 イ 攻城用工兵器材ノ整備、補給及考案等ニ關スル事項
 - ロ 給養、衛生ニ關スル事項
- 以上ノ外部員ハ臨機搜索及連絡等ノ諸勤務ニ服ス

攻城工兵司令部 各幹部ノ職責

第四十三

部員ノ業務ハ前條ノ如ク區分スト雖相互ニ密接ナル連繫ヲ保持シ要スレハ互ニ相補助シ以テ業務ノ進捗ヲ圖ルヲ要ス

其二 副官

第四十四

副官ハ攻城工兵司令部ノ庶務ヲ管掌ス其主要ナル業務概ネ左ノ如シ

- 一 戰時名簿及馬匹名簿ニ關スル事項
- 二 日々命令ノ起案竝人馬現員表及死傷表等ノ調製
- 三 軍人、軍屬ノ人事ニ關スル事項
- 四 人員ノ補充及物件ノ補給ニ關スル事項
- 五 宿營、給養並會計經理ニ關スル事項
- 六 圖書ノ保管及授受ニ關スル事項
- 七 連絡及搜索等ノ諸勤務

01CT

第四十五 副官ハ攻城工兵司令部ノ携行スル勤務令及祕密書類等

ヲ保管シ且諸帳簿ヲ主管ス

其四 書記

第四十六 書記ハ部員若ハ副官ノ命ヲ承ケ部務ニ服ス

第四十七 副官附書記ハ一般ノ庶務ヲ分擔シ諸帳簿ノ記載、整理、書翰及郵便物ノ授受、發送、公用行李ノ保管並傳令勤務ニ任ス

第三章 陣中勤務

第四十八 攻城工兵司令部ハ攻城ニ於ケル工兵指揮ノ核心ニシテ其業務ノ良否ハ直ニ戦闘ノ勝敗ニ重大ナル影響ヲ與フルモノトス故ニ攻城工兵司令官及之カ輔佐機關ハ各其職責ヲ重シシ互ニ相信倚シ一心同體トナリ業務ノ圓滑ヲ期セサルヘカラス

攻城工兵司令部 陣中勤務

第四十九 攻城工兵司令官ハ攻城軍ニ屬スル工兵ノ使用ニ關シ第
二十五ニ準シ所要ノ意見ヲ軍司令官ニ具申スルモノトス

第五十 攻城工兵司令官ハ適時軍ノ戰鬪目的遂行ノ爲必要ナル歩工
兵作業用器材及之カ輸送ニ要スル機關等ニ關シ軍司令官ニ意見ヲ具
申スルモノトス

第五十一 攻城工兵司令官ハ攻城工兵廠ノ開設及其作業ニ關シ所
要ノ指示ヲ與ヘ攻城工兵廠長ヲシテ之カ計畫ヲ立案セシムルモノト
ス

第四篇 攻城砲兵廠

第一章 編制

第五十二 攻城砲兵廠附表第三ハ本部及砲廠大隊一箇ヨリ成リ砲廠大

8161

隊ハ本部及砲廠中隊二箇ヨリ成ル

攻城砲兵廠ニハ所要ノ行李ヲ有スルモ運搬ニ要スル人馬、材料ヲ有セサルヲ以テ之カ運搬ニ方リテハ通常陸上輸卒隊若ハ地方ノ人馬、材料ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城砲兵廠本部

一 攻城砲兵廠長

第五十二 攻城砲兵廠長ハ軍司令官ニ懸シ通常攻城砲兵司令官ノ指揮下ニ在リテ攻城砲兵廠ヲ指揮シ攻城砲ニ要スル彈藥ノ調製、補給、輸送並攻城ニ要スル兵器ノ修理及材料ノ補給等ヲ實施スルヲ以テ其主要ナル任務トス

攻城砲兵廠 各幹部ノ職責

一七

第五十四 攻城砲兵廠長ハ絶エス 攻城砲兵司令官ト連絡シ適時其命令ニ應シ得ルノ準備ニ在ルコト肝要ナリ又彈藥ノ補給ニ關シテハ關係各部隊ト密接ニ連繫ヲ保持シ補給ノ圓滑ヲ圖ルヲ要ス

第五十五 攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵廠ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ志氣ヲ振興シ給養衛生ニ注意シ且人馬兵器被服等ヲシテ常ニ良好ノ状態ニ在ラシムルト共ニ各其職務ヲ確實ニ服行セシムルノ責任ヲ有ス

第五十六 攻城砲兵廠長ハ本部各機關ノ長及砲廠大隊長ヲシテ機會ヲ得ル毎ニ部下ヲ教育訓練シテ其能力ヲ増進セシムルコトヲ圖ルモノトス

第五十七 攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵廠ノ會計經理ヲ管理ス

第五十八 攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵廠ノ人馬兵器被服等ノ補充ニ

關シテハ戰時補充令ノ規定ニ據リ處理スルモノトス

第五十九 攻城砲兵廠長ハ、毎旬砲廠大隊ヨリ提出スル人馬現員表ニ攻城砲兵廠本部ノ人馬現員表ヲ添ヘ攻城砲兵司令官ヲ經テ軍司令官ニ提出スルモノトス但本表ニハ攻城砲兵廠一般ノ状態ヲ附記スルモノトス

二 本部附少佐、大(中)(少)尉

第六十 本部附少佐、大(中)(少)尉ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ各廠長若ハ廠附トナリ配屬セラレタル砲廠大隊及其他ノ人馬ヲ指揮シ其擔任業務ニ服ス

第六十一 各廠長タル將校ハ廠内ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ部下ヲシテ協力一致各其職務ヲ確實ニ履行セシムルノ責任ヲ有ス

第六十二 廠附タル將校ハ當該廠長ヲ輔佐シ其命ヲ承ケ各、擔任ノ

攻城砲兵廠 各幹部ノ職責

攻城砲兵廠 各幹部ノ職責

業務ニ服ス

三 副官

第六十三 副官ハ攻城砲兵廠ノ庶務ニ服シ事務整理ノ責ニ任ス

第六十四 副官ハ一般書類ノ授受、發送及命令、通報、報告ノ傳達並連

絡勤務ニ任シ又陣中日誌ノ記載ヲ擔任ス

第六十五 副官ハ攻城砲兵廠ノ携行スル勤務令及祕密書類等ヲ保

管シ且諸帳簿ヲ主管ス

四 通信長

第六十六 通信長ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ配屬セラレタル下士

以下ヲ指揮シ攻城砲兵廠各部間ノ通信及本部ト攻城砲兵司令部其他

所要ノ部隊トノ間ノ通信ニ任シ且豫備通信器材ノ整備ヲ掌ル

二〇

五 書記

第六十七 書記ハ副官ノ命ヲ承ケ一般ノ庶務ヲ分擔シ諸帳簿ノ記載、整理、書翰及郵便物ノ授受、發送、公用行李ノ保管並傳令勤務ニ任ス

六 曹長(軍曹)(伍長)

第六十八 曹長(軍曹)(伍長)ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ本部若ハ各廠ニ配屬セラレ其擔任業務ニ服ス

七 砲(工)兵上等工長、火工長、銃工

長、鍛工長、木工長及電工長

第六十九 砲(工)兵上等工長、火工長、銃工長、鍛工長、木工長及電工長ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ本部若ハ各廠ニ配屬セラレ其擔任業務

攻城砲兵廠 各幹部ノ職責

ニ服ス

八 主計

第七十 主計ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城砲兵廠ノ給養其他會

計經理ノ事務ニ服ス

以上ノ外主計ノ服務ハ戰時經理部勤務令ニ據ルモノトス

九 計手

第七十一 計手ハ主計ノ命ヲ承ケ計算記簿其他ノ細務ニ服ス

十 軍醫

第七十二 軍醫ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城砲兵廠ノ衛生及患者

ノ診療ニ任ス

以上ノ外軍醫ノ服務ハ戰時衛生勤務令ニ據ルモノトス

十一 看護長

第七十三 看護長ハ軍醫ノ命ヲ承ケ看護其他衛生事務ニ服ス

其二 砲廠大隊本部

一 大隊長

第七十四 大隊長ハ攻城砲兵廠長ニ隸シ砲廠大隊ヲ指揮シ攻城砲

兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城砲兵廠所屬ノ兵器ノ保管及之ヲ輸送ニ關スル

業務ヲ擔任スルヲ以テ其主要ナル任務トス

第七十五 大隊長ハ砲廠大隊ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ志氣ヲ振興シ

給養衛生ニ注意シ且人馬兵器被服等ヲシテ常ニ良好ノ状態ニ在ラ

シムルト共ニ各其職務ヲ確實ニ履行セシムルノ責任ヲ有ス

第七十六 大隊長ハ攻城砲兵廠長ノ命ニ依リ各廠長ノ指揮下ニ配

屬シタル下士兵卒ノ業務履行ニ關シ特ニ各廠長ト連繫シ作業能力

攻城砲兵廠 各幹部ノ職責

ヲ十分ニ發揮セシムルヲ要ス

第七十七 大隊長ハ苟クモ機會ヲ得ル毎ニ部下ヲ教育、訓練シ其能カヲ増進セシムルコトヲ圖ルモノトス

第七十八 大隊長ハ砲廠大隊ノ人馬、兵器、被服等ノ補充ニ關シテハ總テ攻城砲兵廠長ニ請求スルモノトス

第七十九 大隊長ハ每旬砲廠大隊ノ人馬現員表ヲ攻城砲兵廠長ニ提出スヘシ但本表ニハ砲廠大隊一般ノ状態ヲ附記スルモノトス

二 副官

第八十 副官ハ砲廠大隊ニ關シ第六十三乃至第六十五ニ準スル職責ヲ有ス

三 書記

0257

第八十一 書記ハ砲廠大隊本部ニ關シ第六十七ニ準スル職責ヲ有ス

其二 砲廠中隊

一 中隊長

第八十二 中隊長ハ砲廠大隊長ニ隸シ中隊ヲ指揮シ兵器ノ保管及之カ輸送ヲ爲スヲ以テ其主要ナル任務トス

第八十三 中隊長ハ中隊ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ志氣ヲ振興シ給養衛生ニ注意シ且兵器、被服等ヲ管理シ以テ中隊ヲシテ常ニ良好ノ状態ニ在ラシムルノ責任ヲ有ス

第八十四 中隊長ハ苟クモ機會ヲ得ル毎ニ部下ヲ教育、訓練シテ其能力ヲ増進シ以テ作戰上非常ナル行動ヲ要スルニ際シテモ能ク之ニ

攻城砲兵廠 各幹部ノ職責

堪ヘシメサルヘカラス

第八十五 中隊長ハ自ラ陣中日誌ヲ記載ス

第八十六 中隊長ハ中隊ノ人員兵器被服等ノ補充ニ關シテハ總テ

砲廠大隊長ニ請求スルモノトス

第八十七 中隊長ハ毎旬人員現員表一通ヲ砲廠大隊長ニ提出スヘ

シ但本表ニハ中隊一般ノ状態ヲ附記スルモノトス

第八十八 中隊長ハ中隊ノ携行スル勤務令及祕密書類等ヲ保管ス

二 中(少)尉

第八十九 中(少)尉ハ中隊長ノ命ヲ承ケ諸勤務ニ服ス

三 特務曹長

第九十 特務曹長ハ中隊長ノ命ヲ承ケ諸勤務ニ服ス

8891

四 曹長

第九十一 曹長ハ中隊長ノ命ヲ承ケ中隊一般ノ庶務ヲ掌リ諸帳簿ノ記載整理及命令通報報告ノ受領傳達並公用行李ノ保管ニ任ス

五 給養掛兼炊事掛

第九十二 曹長ハ中隊ノ携行スル諸條規ヲ保管シ諸帳簿ヲ主管ス

第九十三 給養掛兼炊事掛ハ中隊長ノ命ヲ承ケ給與諸品ノ受領分配及修理ヲ掌リ縫靴工卒ノ作業ヲ監督シ又炊事當番ヲ指揮シ炊事ニ任ス

六 軍曹(伍長)

第九十四 軍曹(伍長)ハ中隊長ノ命ヲ承ケ諸勤務ニ服ス

第三章 陣中勤務

攻城砲兵廠 陣中勤務

其一 通則

第九十五

攻城砲兵廠業務ノ良否ハ直ニ砲兵ノ戰鬪力ニ大ナル影響ヲ與フルモノトス故ニ攻城砲兵廠長以下各員ハ各其業務ニ精勵シ以テ砲兵ヲシテ適時最大ノ威力ヲ發揮セシメサルヘカラス

第九十六

攻城砲兵廠ハ攻城砲兵展開ノ爲兵器ノ授受及輸送等ニ任シ之ニ築設材料ヲ補給シ且其彈藥ノ補給及器材ノ修理保管等ヲ擔任スル等攻城砲兵部隊ト最モ密接ナル關係ヲ有スルヲ以テ常ニ之ト連繫シ業務ノ圓滑ナル進捗ヲ圖ラサルヘカラス

第九十七

攻城砲兵廠ノ保管スル兵器特ニ彈藥ハ常ニ其保全ニ注意シ其機能ヲ點檢シ要スレハ之ヲ補修シ所要ニ際シ毫モ支障ナカラシムルヲ要ス

第九十八

攻城砲兵廠ハ通常一團トナリ作業ヲ實施スルモ狀況ニ

依リ其支廠ヲ設置スルコトアリ
攻城砲兵廠支廠ノ業務ハ特ニ規定スルモノノ外攻城砲兵廠ノ業務ニ
準スルモノトス

第九十九 攻城砲兵廠ノ隊形、運動等ニ關シテハ本令ニ規定スルモ
ノ外砲兵操典ヲ準用スルモノトス

其二 區分

第百 攻城砲兵廠ハ開設ニ方リ通常之ヲ本部、砲廠大隊、彈藥廠、材料
廠及修理工廠ニ區分ス

第百一 本部ハ全般ノ統轄ニ任シ且所要ニ應シ攻城砲兵廠内各廠間
及上級指揮官トノ通信連絡ニ任スルモノトス

第百二 砲廠大隊ハ攻城砲兵廠所屬ノ兵器ノ保管及之ヲ輸送ニ關ス
ル業務ヲ擔任シ且攻城砲兵廠長ノ命ニ據リ所要ノ人員ヲ彈藥廠、材

攻城砲兵廠 陣中勤務

料廠及修理工廠ニ充當ス

砲廠大隊ハ保管兵器ノ集積ノ爲砲車廠ヲ設ケ通常各中隊ヲシテ之カ保存、手入及支給、交換ニ任セシメ所要ニ應シ輸送ヲ實施セシムルモノトス

第百三

彈藥廠ハ攻城砲兵廠所管ノ彈藥ノ整備、保管及補給ニ任スルモノニシテ彈丸廠及火藥廠ニ區分ス又攻城砲兵ノ展開ニ伴ヒ所命ノ地點ニ彈藥支廠ヲ設ケ彈藥補給ヲ容易ナラシムルモノトス

彈丸廠ハ彈丸ノ調製及之カ保管ニ任シ火藥廠ハ信管、火具及裝藥ノ調製並之カ保管ニ任ス

第百四

材料廠ハ攻城砲兵ノ展開ニ要スル築設材料ノ補給ニ任スルモノニシテ集積所ヲ設置シ攻城砲兵廠所管ノ材料ヲ蓄積スルノ外現地ニ於テ諸材料ヲ蒐集シ所要ニ應シ之ヲ各部隊ニ交付ス之カ爲通常

9821

陣地附近ニ材料交付所ヲ設置スルモノトス

第百五 修理工廠ハ攻城ニ要スル兵器ノ修理ニ任スルモノニシテ通常鍛工場、木工場及仕上工場等ニ區分シテ作業ヲ實施スルモノトス
狀況ニ依リ攻城砲兵部隊ノ陣地附近ニ修理工廠ノ派出所ヲ設ケ所要ノ人員、器材ヲ派遣シテ小修理ヲ實施セシムルコトアリ

第百六 彈藥廠、材料廠及修理工廠ニ要スル下士兵卒ハ砲廠大隊ノ人員ヲ以テス此等下士兵卒ハ其作業ニ關シテハ各廠長ノ指揮ヲ受クルモ人事、給養、宿營等ニ關シテハ砲廠大隊長ニ隸スルモノトス

其三 展開

第百七 攻城砲兵廠ノ輸送ハ揚陸地マテハ大本營之ヲ管理シ爾後ハ軍司令官之ヲ擔任スルヲ通常トス

狀況ニ依リ大本營ニ於テ卸下停車場マテノ輸送ヲ管理スルコトアリ

攻城砲兵廠 陣中勤務

攻城砲兵廠 陣中勤務

三二

第百八

攻城砲兵廠ハ所屬ノ兵器ヲ戰地ニ於テ受領スルヲ通常トス

狀況ニ依リ内地港灣出發前所屬兵器ノ一部ヲ受領スルコトアリ此場合
攻城砲兵廠ハ大本營ノ輸送計畫ニ基キ自ラ之ヲ輸送ニ任スルモノトス

第百九

攻城砲兵廠ハ通常卸下停車場附近ニ其本部及主要ナル諸廠
ヲ配置シ又所要ノ地點ニ支廠ヲ派遣シ補給ヲ容易ナラシムルモノトス

第百十

攻城砲兵廠及支廠ヲ開設スヘキ位置ハ攻城砲兵司令官ノ指
示ニ基キ通常攻城砲兵廠長所要ノ人員ヲ以テ之ヲ偵察シ之ヲ開設ニ

關シ所要ノ計畫ヲ立案シテ意見ヲ具申スルモノトス

攻城砲兵廠ノ開設ニ方リテハ通常兵站自動車隊、牽引自動車隊、輸卒
隊及爲シ得レハ攻城砲兵部隊等ノ援助ヲ受クルヲ要スルモノトス

第百十一

攻城砲兵廠一般ノ位置選定ニ方リテハ概ネ左ノ諸件ヲ

願慮スルヲ要ス

- 一 卸下停車場ニ近ク且攻撃正面トノ交通容易ナルコト
 - 二 敵眼及敵ノ空中搜索ニ對シ遮蔽シ且敵ノ爆撃及長射程砲ニ對シ掩護シ得ルコト之カ爲要スレハ分散シテ配置ス
 - 三 地域十分ニシテ地形平坦、土質堅固ニシテ乾燥シ又水ヲ得ルニ便ナルコト
 - 四 廠内各廠相互間ノ交通通信連絡及警戒ニ容易ナルコト
 - 五 爲シ得レハ倉庫又ハ工場ノ設備等ヲ利用シ得ルコト
- 第百十二 攻城砲兵廠本部ハ主要諸廠ト同一地區ニ位置シ諸廠ノ指揮及外部トノ交通便ナル地點ニ設置スルヲ要ス
- 第百十三 砲廠大隊ノ砲車廠ハ特ニ地形平坦、土質堅固ニシテ攻城砲兵部隊トノ交通容易ナル地點ニ設ケ且修理工廠ニ近キヲ便トス
- 砲廠大隊ノ宿營地ハ各廠ト交通便ナル地ニ之ヲ選定スルヲ要ス

攻城砲兵廠 陣中勤務

三三

第百十四

彈藥廠ハ彈藥ノ集積、整理、授受等ノ爲十分ナル地域ヲ有

シ且彈藥支廠トノ交通便利ニシテ乾燥セル地ニ設置スルヲ要ス

彈丸廠ハ彈丸ヲ適宜分散シテ集積スル爲所要ノ彈丸庫ヲ設ケ其格納

ハ完成彈ト未完成彈トニ區別シ特ニ完成彈ノ爲安全ナル彈丸庫ヲ求

メ得ルヲ要ス

火藥廠ハ火藥及信管ノ貯藏ニ要スル安全ナル火藥庫竝裝藥及炸藥ノ

填實等ニ要スル火工作業場ヲ附近ニ求メ得ルヲ要ス

彈藥支廠ハ彈丸廠及火藥廠ト補給ヲ擔任スル攻城砲兵部隊ノ陣地ト

ノ中間ニ於テ陣地ニ接近シ且掩護良好ニシテ晝間ト雖成ルヘク安全

ニ彈藥ヲ補給シ得ル地點ニ選定スルヲ要ス

第百十五

材料廠ハ本部附近ニシテ築設材料ノ集積運搬便ナル地

點ニ材料集積所ヲ設置シ砲兵陣地ニ接近シ築設材料ノ運搬、集積容

易ニシテ且敵眼、敵火ニ掩蔽セラレアル地點ニ材料交付所ヲ設置ス
而シテ彈藥支廠ト同一地附近ニ材料交付所ヲ開設スルヲ得ハ有利ナ

第百十六

修理工廠ハ本部ト同一地區附近ニ於テ工場ノ設置及交
通容易ニシテ水ヲ得ルニ便ナル地ニ選定スルヲ要ス

修理工廠派出所ハ必要ニ應シ前方ニ派出シ砲兵器材ノ修理ニ任セシ
ムルモノニシテ砲兵陣地ニ近接シ交通及作業ノ容易ナル地點ニ設ク
ルヲ要ス

第百十七

攻城砲兵廠ノ内部ハ夜間ト雖其業務實施ニ支障ナカラ
シムル爲照明設備ヲ要ス是戰鬪間ノ補給ハ多ク夜間ニ行ハルヘキヲ
以テナリ然レトモ敵機ノ爆撃ニ對シ顧慮スルヲ要ス

其四 業務

攻城砲兵廠 陣中勤務

第百十八 攻城砲兵廠ハ攻城砲兵部隊ノ展開ニ方リ之ニ屬スル火砲器具及材料等ノ輸送及交付ニ任ス之カ爲通常卸下停車場ニ於テ之カ授受ヲ行フモ狀況ニ依リ更ニ前方ニ輸送シタル後交付スルコトアリ

第百十九 攻城砲兵廠ハ攻城砲兵部隊展開ヲ開始スルニ至レハ攻城砲兵司令官ノ命令ニ基キ同隊ニ築設材料及偽裝材料ヲ交付ス之カ爲攻城砲兵廠ハ其所屬材料ノ外臨機築設用材料ヲ蒐集整備シ攻城砲兵部隊ノ展開ニ伴ヒ其陣地附近ニ材料交付所ヲ設ケ所要ニ應シ之ヲ交付スルモノトス

第百二十 戦闘準備間及戦闘間攻城砲兵廠ハ主トシテ攻城砲兵部隊ノ彈藥補給及兵器ノ修理、交換等ニ任スルモノトス

第百二十一 攻城砲兵廠ヨリ攻城砲用彈藥ヲ交付スルニ方リ大口

8691

徑彈藥及運搬機關ヲ有セサル部隊ノ彈藥ハ陣地附近ニ於テ交付スルヲ通常トシ其他ノ彈藥ハ之ヲ彈藥支廠ニ於テ交付スルモノトス

第百二十一 攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵司令官ノ企圖ニ基キ攻城砲用彈藥ヲ彈藥支廠ニ分蓄ス之カ爲機ヲ失セス配屬セラレタル手押輕便鐵道隊或ハ自動車其他ノ輸送機關ヲ使用シ彈藥ノ集積ヲ行フヲ要ス

第百二十三 攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵司令官ヨリ彈藥補給ノ命令ヲ受クルヤ彈藥廠長ヲシテ之カ補給ニ任セシム而シテ彈藥廠長ハ該方面ノ彈藥支廠長ヲシテ補給ヲ實施セシムルヲ通常トス

狀況急ヲ要スル場合ニ於テハ攻城砲兵廠長ハ直ニ彈藥支廠長ニ命令シテ補給ヲ實施セシメ或ハ攻城砲兵部隊ヨリ直接彈藥支廠ニ補給ヲ請求スルコトアリ此際彈藥支廠長ハ直ニ之ニ應シ且之ヲ彈藥廠長ニ報告スルモノトス

攻城砲兵廠 陣中勤務

三七

第二百二十四

攻城砲兵廠ハ攻城砲兵部隊ノ兵器ノ修理及交換ニ任
ス之カ爲通常陣地附近ニ設置スル修理工廠派出所ニ於テ行フヲ通常
トスルモ大ナル作業ヲ要スルモノハ之ヲ修理工廠ニ於テ行フ

時トシテ修理工廠ノ人員ヲ現場ニ派遣シテ修理ヲ實施セシムルコト
アリ

第二百二十五

修理工廠ハ修理スヘキ兵器ヲ受領セハ検査ヲ行ヒ且
緊急ノ度ト工場ノ作業力トヲ顧慮シテ作業ノ順序ヲ定メ加修ノ部
分程度及日限ヲ示シ各工場ヲシテ修理ヲ實施セシム

第二百二十六

武器、彈藥、器具及材料ノ補給若ハ交換ヲ行フニハ總テ
傳票ニ照シ送狀ト共ニ之ヲ交付シ受領證ニ受領者ノ記名捺印ヲ受ク
ルモノトス

狀況之ヲ要スル場合ニハ適宜前項ノ處置ヲ省略スルコトヲ得

7891

第五篇 攻城工兵廠

第一章 編制

第二百二十七

攻城工兵廠第四表ハ攻城ニ要スル器具、材料ノ保管、補給及輸送並其修理ニ要スル人馬ヨリ成リ所要ノ行李運搬材料ヲ有ス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城工兵廠長

第二百二十八

攻城工兵廠長ハ軍司令官ニ隸シ通常攻城工兵司令官ノ指揮下ニ在リテ攻城工兵廠ヲ指揮シ攻城工兵器材ノ保管、補給、輸

送及修理等ヲ實施スルヲ以テ其主要ナル任務トス

第二百二十九

攻城工兵廠長ハ絶エズ攻城工兵司令官ト連絡シ適時其命令ニ應シ得ルノ準備ニ在ルコト肝要ナリ又器材ノ補給及修理ニ

攻城工兵廠 編制 各幹部ノ職責

攻城工兵廠 各幹部ノ職責

四〇

關シテハ關係各部隊ト密接ニ連繫ヲ保持シ業務ノ圓滑ナル進捗ヲ圖ルヲ要ス

第三百二十三 攻城工兵廠長ハ攻城工兵廠ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ志氣ヲ振興シ給養、衛生ニ注意シ且人馬、兵器、被服等ヲシテ常ニ良好ノ状態ニ在ラシムルト共ニ各其職務ヲ確實ニ履行セシムルノ責任ヲ有ス

第三百二十一 攻城工兵廠長ハ機會ヲ得ル毎ニ部下ヲ教育、訓練シテ其能力ヲ増進セシムルコトヲ圖ルモノトス

第三百二十二 攻城工兵廠長ハ攻城工兵廠ノ會計經理ヲ管理ス

第三百二十三 攻城工兵廠長ハ攻城工兵廠ノ人馬、兵器、被服等ノ補充ニ關シテハ戰時補充令ノ規定ニ據リ處理スルモノトス

第三百二十四 攻城工兵廠長ハ毎旬攻城工兵廠ノ人馬現員表ヲ攻城

9691

工兵司令官ヲ經テ軍司令官ニ提出スルモノトス但本表ニハ攻城工兵
廠一般ノ状態ヲ附記スルモノトス

其二 廠附少佐、大(中)(少)尉

第三百二十五 廠附少佐、大(中)(少)尉ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ本
部附若ハ廠長又ハ廠附トナリ配屬セラレタル下士以下ヲ指揮シ其擔
任業務ニ服ス

第三百二十六 各廠長タル將校ハ廠内ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシテ部下ヲ
シテ協力一致各其職務ヲ確實ニ履行セシムルノ責任ヲ有ス

第三百二十七 廠附タル將校ハ當該廠長ヲ輔佐シ其命ヲ承ケ各、擔任
ノ業務ニ服ス

第三百二十八 廠附少佐、大(中)(少)尉ノ内一名ハ攻城工兵廠長ノ命
ヲ承ケ庶務掛トナリ攻城工兵廠ノ庶務ニ服シ事務整理ノ責ニ任ス

攻城工兵廠 各幹部ノ職責

第三百三十九

庶務掛將校ハ一般書類ノ授受、發送及命令、通報、報告ノ傳達並連絡勤務ニ任シ又陣中日誌ノ記載ヲ擔任ス

第四百十

庶務掛將校ハ攻城工兵廠ノ携行スル勤務令及祕密書類等ヲ保管シ且諸帳簿ヲ主管ス

其三 書記

第四百十一

書記ハ庶務掛將校ノ命ヲ承ケ一般ノ庶務ヲ分擔シ諸帳簿ノ記載、整理、書翰及郵便物ノ授受、發送、公用行李ノ保管並傳令勤務ニ任ス

其四 給養掛兼炊事掛

第四百十二

給養掛兼炊事掛ハ庶務掛將校ノ命ヲ承ケ給與諸品ノ受領、分配及修理ヲ掌リ縫、靴工卒ノ作業ヲ監督シ又炊事當番ヲ指揮

シ炊事ニ任ス

其五 曹長(軍曹)(伍長)

第百四十三 曹長(軍曹)(伍長)ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ本部若
ハ各廠ニ配屬セラレ其擔任業務ニ服ス

其六 工兵上等工長、火工長、鍛工長、

木工長、機工長及電工長

第百四十四 工兵上等工長、火工長、鍛工長、木工長、機工長及電工長
ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ本部若ハ各廠ニ配屬セラレ其擔任業務ニ
服ス

其七 主計

第百四十五 主計ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城工兵廠ノ給養其

攻城工兵廠 各幹部ノ職責

0001

攻城工兵廠 各幹部ノ職責

四四

他會計經理ノ事務ニ服ス

以上ノ外主計ノ服務ハ戰時經理部勤務令ニ據ルモノトス

其八 計手

第四百四十六 計手ハ主計ノ命ヲ承ケ計算記簿其他ノ細務ニ服ス

其九 軍醫

第四百四十七 軍醫ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城工兵廠ノ衛生及

患者ノ診療ニ任ス

以上ノ外軍醫ノ服務ハ戰時衛生勤務令ニ據ルモノトス

其十 技師及技手

第四百四十八 技師及技手ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ技術ニ關スル

業務ニ服ス

第三章 陣中勤務

其一 通則

第四百十九 攻城工兵廠業務ノ良否ハ直ニ軍ノ戰鬪ニ大ナル影響ヲ與フルモノトス故ニ攻城工兵廠長以下各員ハ各其業務ニ精勵シ以テ適時軍ノ要求ニ應シ得サルヘカラス

第四百五十 攻城工兵廠ノ業務ハ攻城ニ要スル器具、材料ヲ必要トスル部隊ニ對シ適時輸送若ハ補給シ且所要ニ應シ之カ修理ヲ實施シ得サルヘカラス故ニ攻城工兵廠ノ各級指揮官ハ關係部隊ト密接ナル連絡ヲ保持シ業務ノ圓滑ナル進捗ヲ圖ラサルヘカラス

第四百五十一 攻城工兵廠ノ保管スル器具、材料ハ常ニ其保全ニ注意シ其機能ヲ點檢シ要スレハ之ヲ補修シ所要ニ應シ毫モ支障ナカラシ

2001

攻城工兵廠 陣中勤務

四六

ムルヲ要ス

第百五十二 攻城工兵廠ハ通常一團トナリ作業ヲ實施スルモ狀況

ニ依リ其支廠ヲ設置スルコトアリ

攻城工兵廠支廠ノ業務ハ特ニ規定スルモノノ外攻城工兵廠ノ業務ニ

準スルモノトス

第百五十三 攻城工兵廠ノ隊形及運動等ニ關シテハ本令ニ規定ス

ルモノノ外工兵操典ヲ準用スルモノトス

其二 區分

第百五十四 攻城工兵廠ハ開設ニ方リ通常之ヲ本部、器材廠及修理

工廠ニ區分ス

第百五十五 本部ハ全般ノ統轄及一般ノ庶務ニ任ス

第百五十六 器材廠ハ攻城工兵器材ノ輸送、保管、補給、交換及蒐集

ニ任スルモノニシテ通常之ヲ土工器材班、爆破器材班及運搬班ニ區分ス

土工器材班ハ土工、木工、鍛工、石工、坑道器具、近接戦闘用器材及動力用器械ノ保管及補給ニ任ス

爆破器材班ハ電氣用諸機械、爆破用火藥及火具、通信、照明、測量用器具及消耗材料ノ保管並補給ニ任ス

運搬班ハ攻城工兵廠内及攻城工兵廠ヨリ同支廠ニ至ル間ニ於ケル攻城工兵器材ノ運搬ニ任ス

器材廠ハ器材ノ補給ヲ便ナラシムル爲通常支廠ヲ設クルモノトス而シテ其數ハ狀況ニ依リ異ナルモ一乃至二師團ノ正面ニ就キ一箇ヲ設置スルヲ標準トス而シテ支廠ノ補給擔任部隊ハ攻城工兵司令官之ヲ定ムルモノトス

第百五十七

修理工廠ハ主トシテ攻城工兵器材ノ修理ニ任スルモノニシテ通常之ヲ鍛工場、木工場及特種工場ニ區分ス

其三 展開

第百五十八

攻城工兵廠ノ輸送及之カ開設位置ノ選定、方法等ニ關シテハ第百七乃至第百十二ニ準スルモノトス

第百五十九

器材廠ハ交通便ナル地點ニ設ケ成ルヘク適當ナル建築物ヲ利用スルヲ可トス而シテ爆破器材及爆藥ノ爲ニハ安全ナル貯藏格納庫要スレハ特ニ地下掩蔽部ヲ構築スルニ便ナル地點ヲ選定スルヲ要ス

器材支廠ハ師團ノ作業實施地區ノ後方ニシテ成ルヘク之ニ近接シ且掩護良好ナル位置ニ選定スルヲ要ス

第百六十

修理工廠ハ器材廠ト近接シ水ヲ得ルニ便ナル地點ニ設

7091

置オルヲ要ス而シテ爲シ得レハ之ヲ村落内等ニ設ケ且其設備ヲ完全
ナラシムルヲ可トス

第百六十一 攻城工兵廠内部ノ設備ニ關シテハ第百十七ニ準ス

其四 業務

第百六十二 攻城工兵廠ハ攻城工兵司令官ノ命令ニ依リ攻撃作業
ニ任スル各部隊ニ所要ノ攻城工兵器材ヲ交付シ爾後之ヲ補給、交換
及修理等ニ任スルモノトス

第百六十三 攻城工兵廠ノ器材ハ攻城工兵司令官ノ企圖ニ基キ器
材支廠ニ分蓄ス之ヲ爲機ヲ失セズ配屬セラレタル運搬機關ヲ使用シ
要スレハ其他ノ輸送材料ヲ利用スルモノトス

第百六十四 攻城工兵廠ハ攻撃作業開始セラレントスルヤ諸種ノ
手段ヲ盡シテ器材ヲ整備シ機ヲ失セス各部隊ニ之ヲ交付ヲ實施シ得

攻城工兵廠 陣中勤務

サルヘカラス而シテ器材ノ整備ニ方リテハ使用ノ順序ヲ願慮スルヲ
要ス

第百六十五

攻城工兵廠長ハ戰鬪間攻城工兵司令官ヨリ器材補給ノ

命令ヲ受クルヤ器材廠長ヲシテ之カ補給ニ任セシム而シテ器材廠長

ハ該方面ノ器材支廠長ヲシテ之カ補給ヲ實施セシムルヲ通常トス

狀況急ヲ要スル場合ニ於テハ攻城工兵廠長ハ直ニ器材支廠長ニ命令

シテ補給ヲ實施セシム或ハ各部隊ヨリ直接器材支廠ニ補給ヲ請求ス

ルコトアリ此際支廠長ハ直ニ之ニ應シ且之ヲ器材廠長ニ報告スルモ

ノトス

第百六十六

器材支廠ハ各部隊ヨリ修理若ハ交換スヘキ器材ヲ受

領セハ検査ヲ行ヒ修理ヲ要スルモノハ修理工廠ニ送附シ修理ヲ實施

シ難キモノハ交換ノ手續ヲ爲シ器材廠長ニ補給ヲ請求スルモノトス

9001

2091

攻城部隊勤務令終

攻城工兵廠 陣中勤務

五一

第六十七

修理工廠ハ修理スヘキ器材ヲ受領セハ緊急ノ度ト工場ノ作業力トヲ顧慮シ作業ノ順序ヲ定メ加修ノ部分、程度及日限ヲ示シ各工場ヲシテ修理ヲ實施セシム

大ナル器材ノ修理ヲ行フ場合ニハ修理工廠ノ人員ヲ現場ニ派遣シテ行ハシムルコトアリ

第六十八

攻城工兵器材ノ補給若ハ交換ヲ行フニハ總テ傳票ニ照シ送狀ト共ニ之ヲ交付シ受領證ニ受領者ノ記名捺印ヲ受クルモノトス

狀況之ヲ要スル場合ニハ適宜前項ノ處置ヲ省略スルコトヲ得

8001

附表第一

攻城砲兵司令部編制表												
考備	計	馬	從	輜	兵	曹長(軍曹)(伍長)	中	大	少	大	中	階級 區分
		卒	卒	重輸卒	卒	輜重兵(イ)	尉	尉	佐	(中)佐	將	
											人員	
											乘馬	
											輓馬	
(一)兵卒ノ内(イ)ハ自動車手トス (二)行李ノ運搬ハ糧秣ヲ除 クノ外地方材料ヲ以テ行フ (三)本表ノ外必要ニ應シ所要ノ 人馬ヲ増加スルコトヲ得	三四	八	五	二	三一	七	一	一	二	二	一	員
	九				一		一	一	三	二	一	馬
	一〇			一								馬

6091

附表第二

攻城工兵司令部編制表												
考 備	計	馬	從	輜	兵	曹長(軍曹)(伍長)	中	大	少	大	中	階級 區分
		卒	卒	重 輸 卒	卒		尉	尉	佐	(中) 佐	將	
考 備	計				輜 重 兵 (イ)	書記	部 員	副 官	部 員	部 員	司令官	人 員
		七	四	二	三一	五	一一		二	二	一	員
考 備	計											乘
考 備	計											輓
(一)兵卒ノ内(イ)ハ自動車手トス (二)行李ノ運搬ハ糧秣ヲ除 クノ外地方材料ヲ以テ行フ (三)本表ノ外必要ニ應シ所要ノ 人馬ヲ増加スルコトヲ得	二九											
	八				一		二	二	二	一		
	九一											

コニ

改定部隊勤務令制定

昭和四年一月二十日

軍事課

兵務課、徵募課、防備課、馬政課

補任課、恩賞課

勤員課、統制課

銃砲課、器材課

主計課、監査課、衣糧課、建築課

衛生課、医事課

首題ノ件ニ関シ近日御連帶相願ヒ度ニ付

一應御一覽置キ相成度

御中

陸軍

攻城部隊勤務令編纂ノ要旨

昭和四年二月十五日
參謀本部第一課

要領

- 一、陸軍戰時編制ノ改定ニ伴ヒ攻城砲兵司令部、攻城工兵司令部、攻城砲兵廠及攻城工兵廠ノ戰時勤務ヲ規定ス
- 二、前項ノ諸部隊ハ通常同一戰場ニ於テ使用セラレ且業務上相互密接ナル關係アルヲ以テ之ヲ同一冊子ニ収録ス
- 三、本令ハ攻城戰ニ於ケル場合ノ勤務ニ關シ規定シ陣地戰其他ノ野戰ニ於テハ本令ヲ準用スルコトトス

編纂上ノ要點

一、攻城砲兵司令官ハ軍司令官ニ隸シ攻城ニ關スル諮詢ニ應ジ之カ意見ヲ具申シ且軍司令官ノ命ヲ承ケ攻城重砲兵、砲兵情報班及攻城砲兵廠其他特ニ配屬セラレタル諸部隊ヲ指揮スルヲ以テ其主要ナル任務トスルコトヲ明示シ之ニ基キ各幹部ノ

- 職責ヲ規定ス
- 二、攻城砲兵司令部ノ陣中勤務ニ於テハ前項諸任務遂行ニ必要ナル具體的事項ヲ規定ス
- 三、攻城工兵司令部ニ關シテハ攻城砲兵司令部ニ準シ各幹部ノ職責及陣中勤務ヲ規定ス
- 四、攻城砲兵廠長ハ軍司令官ニ隸シ通常攻城砲兵司令官ノ指揮下ニ在リテ攻城砲ニ要スル彈藥ノ調製、補給、輸送並攻城ニ要スル兵器ノ修理及材料ノ補給等ヲ實施スルヲ以テ其主要ナル任務トスルコトヲ明示シ之ニ基キ各幹部ノ職責ヲ規定ス
- 五、攻城砲兵廠ハ開設ニ方リ通常之ヲ本部、砲廠大隊、彈藥廠、材料廠及修理工廠ニ區分スルコトヲ明示シ此等ノ分擔業務ニ關シ所要ノ事項ヲ規定ス
- 六、攻城砲兵廠ノ展開及業務ニ關シテハ各一節ヲ設ケテ詳細ニ

規定ス

七、攻城工兵廠長ハ軍司令官ニ隸シ通常攻城工兵司令官ノ指揮下

ニ在リテ攻城工兵器材ノ保管、補給、輸送及修理等ヲ實施スル
ヲ以テ其主要ナル任務トスルコトヲ明示シ之ニ基キ各幹部ノ職責
ヲ規定ス

八、攻城工兵廠ハ開設ニ方リ通常之ヲ本部、器材廠及修理工廠
ニ區分スルコトヲ明示シ此等ノ分擔業務ニ關シ所要ノ事項ヲ
規定ス

九、攻城工兵廠ノ展開及業務ニ關シテハ各一節ヲ設ケ詳細ニ規
定ス

參謀本部 參密第一 二八二號第一

五月六日

攻城部隊勤務令制定並攻城砲兵司令部勤務令

攻城砲廠勤務令、攻城工兵廠勤務令廢止ノ件
關會

昭和四年五月四日 參謀總長 鈴木 莊六

陸軍大臣 白川 義則 殿

攻城部隊勤務令別冊ノ通制定シ同時ニ攻城砲兵司令部勤務令、攻城砲廠勤務令攻城工兵廠勤務令ヲ廢止致慶異存ナクハ可仰 允裁照會

ス



陸軍

8191

正本

攻城部隊勤務令(案)

祇

六十部ノ内
第五式
辨

昭和三年七月
參謀本部

(註)

本案ハ先ニ御意見ヲ承リタル左記四勤務令案ニ對スル各部ノ意見ヲ斟酌シ且之ヲ合冊トシ取扱及繰讀ヲ便ナラシムルヲ可トスルノ意見ニ基キ編述セラルモノナリ

左記

攻城砲兵司令部勤務令案 (昭和二年三月)

攻城工兵司令部勤務令案 (昭和二年三月)

攻城砲兵廠勤務令案 (昭和二年二月)

攻城工兵廠勤務令案 (昭和二年三月)

攻城部隊勤務令(草案)目次

第一篇 目次

第二篇 攻城砲兵司令部

第一章 編制

第二章 各幹部、職責

其一 攻城砲兵司令官

其二 部員

其三 副官

其四 書記

第三章 陣中勤務

第三篇 攻城工兵司令部

第一章 編制

第二章 各幹部、職責

其一 攻城工兵司令官

其二 部員

其三 副官

其四 書記

第三章 陣中勤務

第四篇 攻城砲兵廠

第一章 編制

第二章 各幹部、職責

其一 攻城砲兵廠本部

一 攻城砲兵廠長

二 本部附少佐及大(中)(少)尉

三 副官

四 通信長

五 書記

六 曹長(軍曹)(伍長)

七 砲(工)兵上等工長、火工長、銃工長、鍛工長、木工長
及電工長

八 主計

九 計手

十 軍醫

十一 看護長

其二 砲廠大隊本部

一 大隊長

二 副官

三 書記

其三 砲廠中隊

第一章 編制

第五篇 攻城工兵廠

其四 業務

其三 展開

其二 區分

其一 通則

第三章 陣中勤務

六 軍曹(伍長)

五 給養掛兼炊事掛

四 曹長

三 特務曹長

二 中(少)尉

一 中隊長

第二章 各幹部、職責

其一 攻城工兵隊長

其二 ^{廠附}少佐、大(中)(少)尉

其三 書記

其四 給養掛兼炊事掛

其五 曹長(軍曹)(伍長)

其六 工兵上等工長、火工長、鍛工長、木工長、機工長及

電工長

其七 主計

其八 計手

其九 軍醫

其十 技師及技手

第三章 陣中勤務

攻城部隊勤務令目次 終

- 其一 通則
- 其二 區分
- 其三 展開
- 其四 業務

- 附表第一 攻城砲兵司令部編制表
- 同 第二 攻城工兵司令部編制表
- 同 第三 攻城砲兵廠編制表
- 同 第四 攻城工兵廠編制表
- 同 第五 人馬現員表

附錄隊勤務令
 准 攻城砲兵廠砲兵隊編制表

戰時編制附表ヲ轉載ス

攻城部隊勤務令

第一篇 總則

第一 本令ハ攻城砲兵司令部、攻城工兵司令部、攻城砲兵廠及攻城工兵廠ノ戰時勤務ヲ規定スルモノニシテ能ク之ヲ實際ニ應用シテ遺憾ナカラシムルハ各官ノ責任トス

第二 攻城砲兵司令部ハ攻城重砲兵及攻城砲兵廠ヲ指揮シ任スル以テ其主要ナル任務トス

第三 攻城工兵司令部ハ歩兵攻撃作業ヲ指導及攻城工兵廠ノ指揮シ任スル以テ其主要ナル任務トス

第四 攻城砲兵廠ハ攻城砲ニ要スル彈藥ヲ調製補給輸送並攻城ニ要スル兵器ヲ修理及材料ヲ補給ヲ爲シ尚要スルハ攻城用火砲器具及材料ヲ輸送ニ服スルヲ以

其重要ナル任務トス

第五 攻城ニ大敵ハ攻城ニ要スル器具材料攻城砲未敵所管ト
属スルモノヲ除ク

以下之ヲ攻城ノ保管補給及輸送並其修理ニ任スルヲ以テ

其重要ナル任務トス

第六 攻城砲兵司令部及攻城工兵司令部ノ勤務ニ關シ

本令ニ掲ケサルモノハ戰時高等司令部勤務令ニ又攻

城部隊ノ勤務ニ關シ本令ニ掲ケサルモノハ野戰砲兵

操典若ハ工兵操典及陣中要務令並戰時補充令ニ據ル

モノトス

第七 本令ノ實施ハ動員完結ノ日ニ始リ復員完結ノ日

ニ終ルモノトス

第二篇 攻城砲兵司令部

第一章 編制

第五

攻城砲兵司令部 第一表 攻城重砲兵及攻城砲兵廠

等ノ指揮ニ要スル人員ヨリ成リ所要ノ行李 糧秣ニ要スル人員 馬材料ヲ有セス

ヲ有ス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城砲兵司令官

第六

攻城砲兵司令官ハ軍司令官ニ隸シ攻城ニ關スル

諮詢ニ應シ之カ意見ヲ具申シ且軍司令官ノ命ヲ承ケ

攻城重砲兵砲兵情報班及攻城砲兵廠其他特ニ配屬セ

ラレタル諸部隊ヲ指揮スルヲ以テ其主要ナル任務ト

第七

攻城砲兵司令官ハ軍司令官ノ意圖ヲ承ケ軍全砲

兵ノ運用人馬兵器特ニ彈藥ノ整備及補給教育ニ關

スル業務ヲ具申シ且砲兵技術的事項ニ關シテ軍

意見ヲ具申ス

第八 攻城砲兵司令官ハ軍司令官ノ命ヲ承テ通常軍直轄砲兵ノ指揮ニ任シ且状況ニ依リ軍直轄砲兵及師團砲兵ノ統一指揮ニ任スルコトアリ

第九 攻城砲兵廠ヲシテ彈藥補給ニ遺憾ナカラシムルハ攻城砲兵司令官ノ責任ス

第十 攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵司令部ノ會計經理ヲ管理ス

第十一 攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵司令部ノ衛生勤務ニ関シ指揮下部隊若シ最寄部隊ニ請求シ其部隊附醫官ニ依託スルモノトス

第十二 攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵司令部ノ人馬其他ノ補充ニ関シテハ戰時補

第十三 攻城砲兵司令官ハ每旬十日以下之日攻城砲兵司令部人馬現員表ニ指揮下部隊ノ人馬現員表ヲ添ヘ軍司令官ニ提出スルモノトス

第十四 高級部員ハ攻城砲兵司令官ヲ輔佐スルヲ以テ其主要

第十五 高級部員ハ部員ノ論議ニ應シ其業務ヲ分派シ又部員及副官ヲ指揮シ其業務ヲ監督スルモノトス

第十六 部員ノ分擔スヘキ業務概ネ左ノ如シ

一、作戰ニ關スル諸計畫並之ニ關スル命令通報報

告ノ起案

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

只 戰場ニ於ケル教育訓練ニ關スル事項

ハ 檢察作戰日誌及陣中日誌、記載

ニ 情報、蒐集、整理及查覈並其通報ニ關スル事項

口 測地及氣象ニ關スル事項

三 連絡及通信ニ關スル事項

口 交通ニ關スル事項

四 人馬、補充及兵器持、彈藥、整備、補給ニ關ス

ル計畫

口 給養及衛生ニ關スル事項

以上ノ外部員ハ臨機搜索及連絡等ノ諸勤務ニ服ス

第十七 部員ノ業務ハ前條ノ如ク區分スト雖相互ニ密接

ナル連絡ヲ保持シ要スレハ互ニ相補助シ以テ業務ノ

進捗ヲ圖ルヲ要ス

第十八 高級部員ハ部員ノ技能ニ應シ其業務ヲ分課シ不

識量

部員及副官ノ業務ヲ指揮監督スルモノトス

其三 副官

第十八 副官ハ攻城砲兵司令部ノ庶務ヲ管掌ス

第十九 副官ハ攻城砲兵司令部ノ庶務ヲ管掌ス

一 戦時名簿及馬匹名簿ニ関スル事項

二 軍人軍属ノ人事ニ関スル事項

第四 人員ノ補充及物件ノ輸送ニ関スル事項

五 宿營、給養、衛生會計經理ニ関スル事項

六 連絡及搜索等ノ諸勤務

第十七 高級副官ハ高級部員ノ指示ニ従ヒ副官ノ業務ヲ統轄シ且之ヲ整理シ責ニ任ス

第二 副官ハ攻城砲兵司令部ノ携行スル勤務令等ヲ保

管シ且諸帳簿ヲ主管ス

及細密書類

其四 書記

第三 書記ハ部員若ハ副官ノ命ヲ承ケ部務ニ服ス

第二十二 副官附書記ハ一般ノ庶務ヲ分擔シ諸帳簿ノ記載

整理書翰及郵便物ノ授受發送公用行李ノ保管並傳令

勤務ニ任ス

第三章 陣中勤務

第二十三 攻城砲兵司令部ハ攻城ニ於ケル砲兵指揮ノ核

心ニシテ其業務ノ良否ハ直ニ戦闘ノ勝敗ニ重大ナル

影響ヲ與フルモノトス故ニ攻城砲兵司令官及之カ輔

佐機關ハ各々其職責ヲ重シシ互ニ相信倚シ一心同體

トナリ業務ノ圓滑ヲ期セサルヘカラス

第二十四 攻城砲兵司令部ノ業務ハ直接戦闘ノ指揮ニ關

スル業務ト人事事務教育及補給等^{衛生}戦闘力充實ニ關ス

ル業務トニ區分シ得ヘシ而シテ此兩種業務ハ互ニ相

關聯セルモ後者ハ常ニ前者ノ要求ヲ充足スル如クシ

以テ戦闘ノ指揮ヲ適切ナラシムルヲ要ス

第二十五 攻城ニ任スル軍司令官ハ大本營ヨリ命令ト共

通常要塞記録並攻城豫定策案ヲ受領シ之ト當時ニ
於ケル情勢トテ顧慮シ攻城ニ關スル計畫ヲ大綱ヲ策
定シ諸準備ヲ整ヘ爾後諸偵察ノ結果ニ基キ細部ノ攻
城計畫ヲ立案スルモノトス

第二十五

攻城砲兵司令官ハ軍司令官ノ攻城計畫策定ノ順序ヲ
顧慮シ自己ノ任務達成ノ為適時所要ノ事項ニ關シ軍
令官ニ意見ヲ具申シ軍ノ砲兵用法ヲ適切ナラシムル
ヲ要ス

攻城砲兵司令部野戦ニ於ケル堅固ナル陣地ノ攻撃ニ
使用セラルル場合ニ在リテハ攻城砲兵司令官ハ前項
ノ準ニ軍司令官ニ意見ヲ具申スルモノトス

第二十六

攻城砲兵司令官ハ軍ノ戦闘目的遂行ノ為必要
ナル砲兵ノ兵力編組及各種砲兵部隊所要ノ彈藥數等ヲ

算計し且送ニ要スル各種部隊並運搬機關等ニ關シ軍

司令官ニ意見ヲ具申スルヲ要ス

第二十七 攻城砲兵司令官ハ攻城重砲兵其他配屬セラレ

タル砲兵ノ展開並攻城砲兵廠ノ開設ニ關シ所要ノ偵

察ヲ爲シ之ヲ計畫ヲ立案シ軍命令ニ基キ之ヲ實施ス

ルモノトス

第二十八 戦闘ニ方 攻城砲兵司令部ニハ通常砲兵情報

班ヲ配屬セララルモノトス

攻城砲兵司令官ハ砲兵情報班ノ使用ヲ規定シ且軍測

量機關トノ連繫業務ヲ定ム而シテ此等機關ノ活動ニ

依リテ得タル戦場一般ノ状況特ニ敵砲兵ノ状況ニ關

シ絶エス軍司令官ニ報告スルヲ要ス

第二十九 攻城砲兵司令官ハ通常軍直轄砲兵指揮官トシ

テ戦闘ヲ實行スルモノトス之ヲ為軍命令ニ基キ且全
般ノ状況ニ鑑ミ軍直轄砲兵ノ區分任務及占領區域等
ヲ定メ且戦闘各期ニ應スル火力運用ノ計畫ヲ策定シ
適時之ヲ命令スルモノトス

状況ニ依リ軍全砲兵ノ對砲兵戰若ハ攻撃準備射撃等
ノ統一指揮ニ任スルモノトヤリ

第三十條 攻城砲兵司令官ハ攻城戰ニ在リテ軍全砲兵

ノ彈藥ノ補給ヲ圓滑ナラシムル為所要ノ事項ニ關シ
適時軍司令官ニ意見ヲ具申ス

攻城砲兵司令官ハ攻城砲兵廠及野戰砲兵支廠ヨリ前
方ニ於テ^{砲兵}彈藥補給^{ヲ円滑ナラシムル}勤務ノ規定ニ依リ為要スルハ各

部隊若ハ輜重ノ彈藥補給機關ノ使用ヲ統制スルコト
アリ

第三十一

攻城砲兵司令官ハ射撃ノ精度ヲ向上スル爲火砲及彈

藥ノ整理ニ關シ野戰攻城砲兵廠長ニ所要ノ命令要求ヲ

爲シ且其實施ヲ指導ス

第三十九 以上ノ外攻城砲兵司令官ノ戰闘指揮ニ關シテ

ハ砲兵操典ニ又司令部内ノ業務ニ關シテハ戰時高書

用本部勤務令ニ據ルモノトス

第三篇 攻城工兵司令部

第一章 編制

第三十二 攻城工兵司令部附表ハ歩工兵攻撃作業ノ指導

及攻城工兵廠ノ指揮ニ要スル人員ヨリ成リ所要ノ行

糧秣應スルモノ外
運搬ニ要スル
李 人馬材料ヲ有ス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城工兵司令官

第三十三 攻城工兵司令官ハ軍司令官ニ隷シ攻城ニ關ス

ル諮詢ニ應シ之カ意見ヲ具申シ且軍司令官ノ命ヲ承

ケ攻撃ニ關スル諸作業ヲ指導シ又攻城工兵廠其他特

ニ配屬セラレ又此諸部隊ヲ指揮スルヲ以テ其主要ナ

第三十六 攻城工兵司令官ハ攻城工兵司令部ノ會計經理ヲ管理ス

第三十七 攻城工兵司令官ハ攻城工兵司令部ノ指揮

下部隊若ハ最寄部隊ノ請求シ其部隊ノ監督ヲ行フ

ニ依託スルモノトス

第三十八 攻城工兵司令官ハ攻城工兵司令部ノ人員其他ノ補充ニ

關シテ戰時補充令ノ規定ニ據リ處理スルモノトス

第三十九 攻城工兵司令官ハ毎旬攻城工兵司令部ノ人員現員表

ニ指揮下部隊及配屬部隊ノ人員現員表ヲ送ルモノトス

提出スルモノトス

其ニ 部 員

第四十 高級 部員ハ攻城工兵司令官ヲ輔佐スルヲ以テ其主

攻城ニ方リ軍司令官ノ意圖

城上兵器ヲ整備兼補充及

其工兵技術的事項ニ關シ

補給ニ遺憾ナカラシム

ハ攻城工兵司令

意見ヲ具申ス

第三十三 攻城工兵司令官ハ軍司令官ニ隷シ攻城ニ關ス

ル諮詢ニ應シ之カ意見ヲ具申シ且軍司令官ノ命ヲ承

ケ攻撃ニ關スル諸作業ヲ指導シ又攻城工兵廠其他特

ニ配屬セラレタル諸部隊ヲ指揮スルヲ以テ其主要ナ

ル任務トス

第三十四 攻城工兵司令官ハ攻城ニ方リ軍司令官ノ意圖

ニ基テ軍全工兵ノ運用、攻城工兵器材ノ整備兼補給並

教育ニ關スル策案ヲ具申シ且工兵技術的事項ニ關シ

意見ヲ具申ス

ハ小軍ノ全工兵ヲ統轄ス

第三十五 攻城工兵廠^{ラシテ攻城工兵}ノ器材^{ニ遺儀ヲカラシム}ハ補給^{ニ遺儀ヲカラシム}ハ攻城工兵司令

官ノ責任トス

第三十三 攻城工兵司令官ハ攻城工兵司令官ノ部^{ニ遺儀ヲカラシム}ヲ兼シ且其ノ職責ヲ負ハ

其二 部員

第四十 高級部員ハ攻城工兵司令官ヲ輔佐スルヲ以テ其主

要十儿任務トス

第四十一 高級部員、部員、^{測量}應ニ其業務ヲ命課シ又初段及副官ヲ指揮シ其業務ヲ監督スルモノトス

第五 部員ノ分擔スヘキ業務左ノ如シ

一、攻城作業
二、作戰ニ關スル諸計畫並之ニ關スル命令通報報

告ノ起案

三、戰場ニ於ケル教育、訓練ニ關スル事項

四、機密作戰日誌及陣中日誌ノ記載

五、~~攻城~~技術ニ關スル諸情報、蒐集、整理及查覈並

其通報ニ關スル事項

六、地形及地質ノ測量^{及地質調査}ニ關スル事項

七、電氣土木、動力、機械、交通、通信、照明等ニ關スル事項

八、攻城用土兵器材ノ整備、補給及考案等ニ關スル

事項

九、給養、衛生及給水ニ關スル事項

以上ノ外部員ハ臨機搜索及連絡等ノ諸勤務ニ服ス

第四十三
第六 部員ノ業務ハ前條ノ如ク區分スト雖相互ニ密

接ナル連絡ヲ保持シ要スレハ互ニ相補助シ以テ業務

ノ進捗ヲ圖ルヲ要ス

其三 副官

第四十四 副官 攻城工兵隊本部ノ職務ヲ管理スル其ノ要ニ依リテ

概テ左ノ如シ

一 戦時及及馬匹各隊ノ管理事項

二 日々命令、起業、人員現表及死傷表等ノ調整

三 軍人、軍馬ノ人事、管理事項

四 人員ノ補充及物件ノ補給ノ管理事項

五 補給、給養、給水、給油、給電ノ管理事項

六 圖書ノ保管及授受、管理事項

七 連絡及授受等ノ諸勤務

技能ニ應ジ其業務ヲ分課シ

導監督スルモノトス

官

第四十五 副官 攻城工兵隊本部ノ職務ヲ管理スル其ノ要ニ依リテ

概テ左ノ如シ

其四 書記

第四十六 書記 部員者、副官ノ命令及ノ部務ニ服ス

第四十七 副官ハ「一級」庶務ヲ分擔シ、諸帳簿ノ記載

整理、書翰及郵便物ノ授受、普送、同行書、保管

並ニ他ノ勤務ニ任ス

進止職責ヲ有ス

第三章 陣中勤務

第四十七

攻城工兵司令部ハ攻城ニ於ケル工兵指揮ノ核

心ニシテ其業務ノ良否ハ直ニ戦闘ノ勝敗ニ重大ナル

影響ヲ與フルモノトス故ニ攻城工兵司令官及之カ輔

佐機關ハ各々其職責ヲ重シシ互ニ相信倚シ一心同體

トナリ業務ノ圓滑ヲ期セサルヘカラス

第四十八

攻城工兵司令官ハ攻城軍ニ属スル工兵ノ使用

ニ關シ第二十條ニ準シ所要ノ意見ヲ軍司令官ニ具申

スルモノトス

第四十九

攻城工兵司令官ハ軍ノ戦闘目的遂行ノ為必要

ナル歩工兵作業用器材^及算計^及且之カ運搬^及ニ要スル

機關等ニ關シ軍司令官ニ意見ヲ具申スルモノトス

第五十

攻城工兵司令官ハ攻城工兵廠ノ開設及其作業

適時

運搬

ニ關シ所要ノ指示ヲ與ヘ攻城工兵廠長ヲシテ之カ計
畫ヲ立案セシムルモトス

第四十中 攻城工兵司令官ハ戦闘ニ方リ工兵部隊ヲ統一
シテ作業ノ指揮ニ任スルモトス

前項ノ場合ニ於ケル作業ノ指揮ニ關シテハ戦闘細則
及工兵操典ニ據ルモトス

第四十五 以上ノ外攻城工兵司令部ノ業務ハ戦時高等用
司令部勤務令ニ據ルモトス

第四篇 攻城砲兵廠

第一章 編制

第五十二
第四十中

攻城砲兵廠第三表ハ本部及砲廠大隊一箇ヨリ成

リ砲廠大隊ハ本部及砲廠中隊ニ箇ヨリ成ル
攻城砲兵廠ニハ所要ノ行李ヲ有スルモ運搬ニ要スル

人馬材料ヲ有セサルヲ以テ之カ運搬ニ方リテハ通常
陸上輸卒隊若ハ地方ノ人馬材料ヲ以テ之ニ充ツルモ
ノトス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城砲兵廠本部

一 攻城砲兵廠長

第五十三

攻城砲兵廠長ハ軍司令官ニ隸シ通常攻城砲兵

司令官ノ指揮下ニ在リテ攻城砲兵廠ヲ指揮シ攻城砲

ニ要スル彈藥ノ調製補給輸送並ニ攻城ニ要スル兵器ノ

修理及材料ノ補給等ヲ實施スルヲ以テ其主要ナル任

務トス

第五十四

攻城砲兵廠長ハ絶エズ攻城砲兵司令官ト連絡

シ適時其命令ニ應ジ得ルノ準備ニ在ルコト肝要ナリ

又彈藥ノ補給ニ關シテハ關係各部隊ト密接ニ連繫ヲ保持シ補給ノ圓滑ヲ圖ルヲ要ス

第四十五

攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵廠ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ志氣ヲ振興シ給養衛生ニ注意シ且人馬兵器被服等ヲシテ常ニ良好ノ状態ニ在ラシムルト共ニ各々其職務ヲ確實ニ履行セシムルノ責任ヲ有ス

第五十五

攻城砲兵廠長ハ本部各機關ノ長及砲廠大隊長ヲシテ機會ヲ得ル毎ニ部下ヲ教育訓練シテ其能力ヲ増進セシムルコトヲ圖ルモノトス

第五十六

攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵廠ノ會計經理ヲ管理ス

第五十七

攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵廠ノ人馬兵器被服等ノ補充ニ關シテハ戰時補充令ノ規定ニ據リ處理スル

モノトス

第五十條

攻城砲兵廠長ハ毎旬十日毎砲廠大隊ヨリ提

出スル人馬現員表表ニ攻城砲兵廠本部ノ人馬現員

表ヲ添ヘ攻城砲兵司令官ヲ經テ軍司令官ニ提出スルモノトス

但本表ニハ攻城砲兵廠一般ノ状態ヲ附記スルモノ

トス

ニ 本部附少佐、大(中)(少)尉

第五十一條

本部附少佐、大(中)(少)尉ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承

ケ各廠長若ハ廠附トナリ配屬セラレタル砲廠大隊及

其他ノ人馬ヲ指揮シ其擔任業務ニ服スルモノトス

第六十條

各廠長タル將校ハ廠内ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ

部下ヲシテ協力一致各々其職務ヲ確實ニ服行セシム

ルノ責任ヲ有ス

第六十二

廠附タル將校ハ當該廠長ヲ輔佐シ其命ヲ承ケ

各々擔任ノ業務ニ服スルモノトス

三 副官

第六十三

副官ハ攻城砲兵廠ノ庶務ニ服シ事務整理ノ責

ニ任ス

第六十四

副官ハ一般書類ノ授受發送及命令通報報告ノ

傳達並連絡勤務ニ任シ又陣中日誌ノ記載ヲ擔任ス

第六十五

副官ハ攻城砲兵廠ノ携行スル勤務令等ヲ保管

シ且諸帳簿ヲ主管ス

及秘密書類

四 通信長

第六十六

通信長ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ配屬セラレ

タル下士以下ヲ指揮シ攻城砲兵廠各部門ノ通信及本

部ト攻城砲兵司令部其他所要ノ部隊トノ間ノ通信ニ

任之且豫備通信器材、整備ヲ掌ル

五 書記

第六十六 書記ハ副官、命ヲ承ク一般、庶務ヲ分擔シ諸帳簿、記載整理、書翰及郵便物、授受、發送、公用行李、保管茲傳令勤務ニ任ス

六 曹長(軍曹)(伍長)

第六十七 曹長(軍曹)(伍長)ハ攻城砲兵廠長、命ヲ承ケ本部若ハ各廠ニ配屬セラレ其擔任業務ニ服ス

七 砲(工)兵上等工長、火工長、鍛工長

木工長及電工長

第六十八

砲(工)兵上等工長、火工長、鍛工長、木工長及電工長ハ攻城砲兵廠長、命ヲ受ケ本部若ハ各廠ニ配屬セラレ其擔任業務ニ服ス

八 主計

第七十一 主計ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城砲兵廠ノ

給養其他會計經理ノ事務ニ服ス

以上ノ外主計ノ服務ハ戰時經理部勤務令ニ據ルモノ

トス

九 計手

第七十二 計手ハ主計ノ命ヲ承ケ計算記簿其他ノ細務ニ

服ス

十 軍醫

第七十三 軍醫ハ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城砲兵廠ノ

衛生及患者ノ診療ニ任ス

以上ノ外軍醫ノ服務ハ戰時衛生勤務令ニ據ルモノト

ス

第七十三
第七

服ス

十一 看護長

看護長ハ軍醫ノ命ヲ承ケ看護其他衛生事務ニ

其二 砲廠大隊本部

一 大隊長

第七十四
第七

大隊長ハ攻城砲兵廠長ニ隸シ砲廠大隊ヲ指揮

シ攻城砲兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城砲兵廠所屬ノ兵器ノ

保管及之ヲ輸送ニ關スル業務ヲ擔任スルヲ以テ其主

要ナル任務トス

第七十五
第七

大隊長ハ砲廠大隊ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ志氣

ヲ振興シ給養衛生ニ注意シ且人馬兵器被服等ヲシテ

常ニ良好ノ状態ニ在ラシムルト共ニ各々其職務ヲ確

實ニ履行セシムルノ責任ヲ有ス

第七十~~九~~ 大隊長ハ攻城砲兵廠長ノ命ニ依リ各廠長ノ指

揮下ニ配屬シタル下士兵卒ノ業務履行ニ關シ特ニ各

廠長ト連絡シ作業能力ヲ十分ニ發揮セシムルヲ要ス

第七十~~七~~ 大隊長ハ苟クモ機倉ヲ得ル毎ニ部下ヲ教育訓

練ニ其能力ヲ増進セシムルコトヲ圖ルモノトス

第七十~~六~~ 大隊長ハ砲廠大隊ノ人馬兵器被服等ノ補充ニ

關シテハ總テ攻城砲兵廠長ニ請求スルモノトス

第七十~~五~~ 大隊長ハ毎旬砲廠大隊ノ人馬現員表ヲ攻城砲

兵廠長ニ提出スヘシ但本表ニハ砲廠大隊一般ノ状態

ヲ附記スルモノトス

ニ 副官

第七十~~九~~

副官ハ砲廠大隊ニ關シ第~~六十~~三~~七~~乃至第~~六十~~四~~五~~九

ニ準スル職責ヲ有ス

三 書 記

第八十一

書記ハ砲廠大隊本部ニ關シ第六十七ニ準スル

職責ヲ有ス

其三 砲廠中隊

一 中隊長

第八十二

中隊長ハ砲廠大隊長ニ隸シ中隊ヲ指揮シ兵器

ノ保管又之カ輸送ヲ為スヲ以テ其主要ナル任務トス

第八十三

中隊長ハ中隊ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ志氣ヲ振

興シ給養衛生ニ注意シ且兵器被服等ヲ管理シ以テ中

隊ヲシテ常ニ良好ノ状態ニ在ラシムルノ責任ヲ有ス

第八十四

中隊長ハ苟クモ機噐ヲ得ル毎ニ部下ヲ教育訓

練シテ其能力ヲ増進シ以テ作戰上非常ナル行動ヲ要

スルニ際シテモ能ク之ニ堪ヘシメサルヘカラス

第八十五

中隊長ハ自ラ陣中日誌ヲ記載ス

第八十六

中隊長ハ中隊ノ人員、兵器、被服等ノ補充ニ關シ

テハ總テ砲廠大隊長ニ請求ス ↓ ↑ モトス

第八十七

中隊長ハ毎旬人員現員表ニ通テ砲廠大隊長ニ

提出スヘシ但本表ニハ中隊一般ノ状態ヲ附記スルモ

トス

第八十八

中隊長ハ中隊ノ携行スル勤務令等ヲ保管ス

及秘密書類

二 中(少)尉

第八十九

中(少)尉ハ中隊長ノ命ヲ承テ諸勤務ニ取ス

三 特務曹長

第九十

特務曹長ハ中隊長ノ命ヲ承テ諸勤務ニ取ス

四 曹長

第九十一

曹長ハ中隊長ノ命ヲ承テ中隊一般ノ庶務ヲ掌

リ諸帳簿、記載整理及命令通報報告、受領傳達並公

用行李、保管ニ任ス

第九十三 曹長ハ中隊、携行スル諸條規ヲ保管ニ諸帳簿

ヲ主管ス

五 給養掛兼炊事掛

第九十三 給養掛兼炊事掛ハ中隊長、命ヲ承ケ給與諸品

、受領分配及修理ヲ掌リ縫靴工卒、作業ヲ監督シ又
炊事當番ヲ指揮シ炊事ニ任ス

六 軍曹(伍長)

第九十三 軍曹(伍長)ハ中隊長、命ヲ承ケ諸勤務ニ服ス

第三章 陣中勤務

其一通則

第九十四 攻城砲兵廠、攻城砲兵、要スル兵器、材料、輸

運補給及修理等ニ任ズルニシテ其業務ノ良否ハ
 直ニ砲兵ノ戦闘力ニ大ナル影響ヲ與フルモノトス故
 ニ攻城砲兵廠長以下各員ハ各々其業務ニ精勵シ以テ
 砲兵ヲシテ適時最大ノ威力ヲ發揮セシメサルヘカラ
 ス

第九十五 攻城砲兵廠ハ攻城砲兵展開^爲初期ニ在リテハ

兵器ノ受授及輸送等ニ任ズ之ニ築設材料ヲ補給シ穀
 闘間ニ在リテハ其^且彈藥補給及器材ノ修理保管等ヲ擔
 任スル等攻城砲兵部隊ト最モ密接ナル關係ヲ有スル
 ヲ以テ常ニ之ト連絡シ業務ノ圓滑ナル進捗ヲ圖ラサ
 ルヘカラス

第九十六 攻城砲兵廠ノ保管スル兵器特ニ彈藥ハ常ニ其
 保全ニ注意シ其機能ヲ點檢シ要スレハ之ヲ補修シ所

要ニ際シ毫モ支障ナカラシムルヲ要ス

第九十條 攻城砲兵廠ハ通常攻城砲兵司令部ニ隷屬シ一

團トナリ作業ヲ實施スルモ狀況ニ依リ其支廠ヲ設置

スルコトアリ

攻城砲兵廠支廠ノ業務ハ特ニ規定スルモノツ外攻城

砲兵廠ノ業務ニ準スルモノトス

第九十條 攻城砲兵廠ノ隊形運動^等ニ關シ

シテハ本令ニ規定スルモノ外砲兵操典ヲ準用スル

モノトス

其二 區分

第九十條 攻城砲兵廠ハ開設ニ方リ通常之ヲ本部砲廠大

隊、彈藥廠、材料廠又修理工廠ニ區分ス

第九十條 本部ハ全般ノ統轄ニ任シ且所要ニ應シ攻城砲

百一

兵廠^内各廠間及上級指揮官トノ通信連絡ニ任スルモノ

トス

第百三十一

砲廠大隊ハ攻城砲兵廠所屬ノ兵器、保管及之

カ輸送ニ關スル業務ヲ擔任シ且攻城砲兵廠長ノ命ニ

據リ所要ノ人員ヲ彈藥廠、材料廠及修理工廠ニ充當ス

砲廠大隊ハ保管兵器、集積、為砲車廠ヲ設ケ通常各

中隊ヲシテ之カ保存、手入及支給、交換ニ任セシメ所要

ニ應ジ輸送ヲ實施セシムルモノトス

第百三十二

彈藥廠ハ攻城砲兵廠所管ノ彈藥、整備、保管及

補給ニ任スルモノニシテ彈丸廠及火藥廠ニ區分ス又

攻城砲兵ノ展開ニ伴ヒ所命ノ地點ニ彈藥支廠ヲ設ケ

彈藥補給ヲ容易ナラシムルモノトス

彈丸廠ハ彈丸ノ調製及之カ保管ニ任シ火藥廠ハ信管、

火具及装薬ノ調製並之カ保管ニ任ス

第百五

杖料廠ハ攻城砲兵ノ展開ニ要スル築設杖料ノ
補給ニ任スルモノニシテ集積所ヲ設置シ攻城砲兵廠
所管ノ杖料ヲ蓄積スルノ外現地ニ於テ諸杖料ヲ蒐集
シ所要ニ應シ之ヲ各部隊ニ交付ス之カ為通常陣地附
近ニ杖料交付所ヲ設置スルモノトス

第百六

修理工廠ハ攻城ニ要スル兵器ノ修理ニ任スル
モノニシテ通常鍛工場木工場及仕上工場等ニ區分シ
テ作業ヲ實施スルモノトス
状況ニ依リ攻城砲兵部隊ノ陣地附近ニ修理工廠ノ派
出所ヲ設ケ所要ノ人員器材ヲ派遣シテ小修理ヲ實施
セシムルコトアリ

第百七 彈藥廠杖料廠及修理工廠ニ要スル下士兵卒ハ砲

廠大隊ノ人員ヲ以テス此等下士兵卒ハ其作業ニ關シ
テハ各廠長ノ指揮ヲ受ケルモ人事給養宿營等ニ關
シテハ砲廠大隊長ニ隸スルモノトス

其三 展開

第百六 攻城砲兵廠ノ輸送ハ^{場陸地}卸車場マテハ大本營

之ヲ管理ニ爾後ハ軍司令官之ヲ擔任スルヲ通常トス

^{状況}要塞位置ノ關係ニ依リ^{大本營ニ於テ卸車場マテ}軍司令官^ハ場陸地^ニ可方

輸送ヲ^{管理}權任スルコトアリ

第百七 攻城砲兵廠ハ所屬ノ兵器ヲ戰地ニ於テ受領ス

ルヲ通常トス

状況ニ依リ内地港灣出發前所屬兵器ノ一部ヲ受領ス

ルコトアリ此場合攻城砲兵廠ハ大本營ノ輸送計畫ニ

基キ自ラ之カ輸送ニ任スルモノトス

第百其 攻城砲兵廠ハ通常卸下停車場附近ニ其本部及

主要ナル諸廠ヲ配置シ又所要ノ地點ニ支廠ヲ派遣シ

補給ヲ容易ナラシムルモノトス

第百其 攻城砲兵廠及支廠ヲ開設スヘキ位置ハ攻城砲

兵司令官ノ指示ニ基キ通常攻城砲兵廠長所要ノ人員

ヲ以テ之ヲ復察シ之カ開設ニ關シ所要ノ計畫ヲ立案

シテ意見ヲ具申スルモノトス

攻城砲兵廠ノ開設ニ方リテハ通常輸卒隊及爲シ得レ

ハ攻城砲兵部隊等ノ援助ヲ受クルヲ要スルモノトス

第百其 攻城砲兵廠一般ノ位置選定ニ方リテハ概ネ左

ノ諸件ヲ顧慮スルヲ要ス

一 卸下停車場ニ近ク且攻撃正面トノ交通容易ナル

コト

兵站自動車隊牽引自動車隊

二 敵眼又敵ノ監視搜索ニ對シ遮蔽シ且敵ノ長射程砲

ニ對シ掩護シ得ルユト之カ爲要スルハ分散シテ配置ス

爆撃及

三 地域十分ニシテ地形平坦土質堅固ニシテ乾燥シ

テ水ヲ得ルニ便ナルユト

四 廠内各廠相互間ノ交通通信連絡及警戒ニ容易ナ

ルユト

五 爲シ得レハ倉庫又ハ工場ノ設備等ヲ利用シ得ル

コト

第百九十一 攻城砲兵廠本部ハ主要諸廠ト同一地區ニ位置

シ諸廠ノ指揮又外部トノ交通便ナル地點ニ設置スル

ヲ要ス

第百九十二 砲廠大隊ノ砲車廠ハ特ニ地形平坦土質堅固ニ

シテ攻城砲兵部隊トノ交通容易ナル地點ニ設ケ且修

理工廠 = 近キヲ便トス
 砲廠大隊ノ宿營地ハ各廠ト交通便ナル地ニ之ヲ選定
 スルヲ要ス

第百^十三^三 彈藥廠ハ彈藥ヲ集積整理(受^付授等)ノ爲十分ナル
 地域ヲ有シ且彈藥工廠トノ交通便利ニシテ乾燥セル
 地ニ設置スルヲ要ス

彈丸廠ハ彈丸ヲ適宜分散シテ集積スル爲所要ノ彈丸
 庫ヲ設ケ其格納ハ完成彈ト未完成彈トニ區別シ特ニ
 完成彈ヲ爲安全ナル彈丸庫ヲ求メ得ルヲ要ス
 火藥廠ハ火藥及信管ヲ貯藏ニ要スル安全ナル火藥庫
 並裝^藥製^藥及炸藥ノ填實等ニ要スル火工作業場ヲ附近ニ
 求メ得ルヲ要ス

彈藥工廠ハ彈丸廠及火藥廠ト補給ヲ擔任スル攻城砲

兵部隊、陣地トノ中間ニ於テ陣地ニ接近シ且掩護良好ニシテ晝間ト雖成ルヘク安全ニ彈藥ヲ補給シ得ル地點ニ選定スルヲ要ス

第一百九十五

材料廠ハ本部附近ニシテ築設材料ノ集積運搬便ナル地點ニ材料集積所ヲ設置シ砲兵陣地ニ接近シ築設材料ノ運搬集積容易ニシテ且敵眼敵火ニ掩蔽セラレアル地點ニ材料交付所ヲ設置ス而シテ彈藥支廠ト同一地附近ニ材料交付所ヲ開設スルヲ得ハ有利ナリ

第一百九十六

修理工廠ハ本部ト同一地區附近ニ於テ工場ノ設置及交通容易ニシテ水ヲ得ルニ便ナル地ニ選定スルヲ要ス

修理工廠派出所ハ必要ニ應シ前方ニ派出シ砲兵器材

ノ修理ニ任セシムルモノニシテ砲兵陣地ニ近接シ交
通及作業ノ容易ナル地點ニ設クルヲ要ス

第百十七 攻城砲兵廠ノ内部ハ夜間ト雖其業務實施ニ支

障ナカデシムル為照明設備ヲ要ス是ハ戦闘間ノ補給
ハ多ク夜間ニ行ハルヘキヲ以テナリ然レトモ敵機ノ
爆撃ニ對シ顧慮スルヲ要ス

其四 業務

第百十八 攻城砲兵廠ハ攻城砲兵部隊ノ展開ニ方リ之ニ

屬スル火砲器具及材料等ノ輸送及交付ニ任ス之カ為

通常卸下停車場ニ於テ之カ(受換)ヲ行フモ状況ニ依リ

更ニ前方ニ輸送シタル後交付スルユトアリ

第百十九 攻城砲兵廠ハ攻城砲兵部隊展開ヲ開始スルニ

至レハ攻城砲兵司令官ノ命令ニ基キ同隊ニ築設材料

一〇五編裝材料

ヲ交付ス之カ爲攻城砲兵廠ハ其所屬材料、外臨機築
 設用材料ヲ蒐集整備シ攻城砲兵部隊ノ展開ニ伴ヒ其
 陣地附近ニ材料交付所ヲ設ケ所要ニ應シ之ヲ交付ス
 ルモノトス

第百^{三十} 戦闘準備間及戦闘間攻城砲兵廠ハ主トシテ攻
 城砲兵部隊ノ彈藥補給及兵器ノ修理、交換等ニ任スル
 モノトス

第百^{三十} 攻城砲兵廠ヨリ攻城砲用彈藥ヲ交付スルニ方
 リ大口徑彈藥及運搬機關ヲ有セザル部隊ノ彈藥ハ陣
 地附近ニ於テ交付スルヲ通常トシ其他ノ彈藥ハ之ヲ
 彈藥支廠ニ於テ交付スルモノトス

第百^{三十} 攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵司令官ノ企圖ニ基キ
 攻城砲用彈藥ヲ彈藥支廠ニ分蓄ス之カ爲機ヲ失セズ

配属セラレタル手押輕便鐵道隊或ハ自動車其他ハ輸送機關ヲ使用シ彈藥ヲ集積ヲ行フヲ要ス

第百廿三

攻城砲兵廠長ハ攻城砲兵司令官ヨリ彈藥補給

ヲ命令ヲ受クルヤ彈藥廠長ヲシテ之カ補給ニ任セシム而シテ彈藥廠長ハ該方面ノ彈藥支廠長ヲシテ補給ヲ實施セシムルヲ通常トス

状況急ヲ要スル場合ニ於テハ攻城砲兵廠長ハ直ニ彈藥支廠長ニ命令シテ補給ヲ實施セシメ或ハ攻城砲兵部隊ヨリ直接彈藥支廠ニ補給ヲ請求スルコトアリ此際彈藥支廠長ハ直ニ之ニ應シ且之ヲ彈藥廠長ニ報告スルモノトス

第百廿四

攻城砲兵廠ハ攻城砲兵部隊ノ兵器ノ修理及交

換ニ任ス之カ爲通常陣地附近ニ設置スル修理工廠派

出所ニ於テ行フヲ通常トスルモ大ナル作業ヲ要スル
モノハ之ヲ修理工廠ニ於テ行フ

時トシテ修理工廠ノ人員ヲ現場ニ派遣シテ修理ヲ實
施セシムルユトアリ

第百二十五

修理工廠ハ修理スヘキ兵器ヲ受領セハ検査ヲ
行ヒ且緊急ノ度ト工場ノ作業力トヲ顧慮シテ作業ノ
順序ヲ定メ加修ノ部分、程度及日限ヲ示シ各工場ヲシ
テ修理ヲ實施セシム

第百二十六

武器、彈藥、器具及材料ノ補給若ハ交換ヲ行フニ
ハ總テ傳票ニ照シ送狀ト共ニ之ヲ交付シ受領證ニ受
領者ノ記名捺印ヲ受クルモノトス
狀況之ヲ要スル場合ニハ通宜前項ノ處置ヲ省略スル
コトヲ得

第五篇 攻城工兵廠

第一章 編制

第二百二十

攻城工兵廠

附表

ハ攻城ニ要スル器具、材料ノ保

管、補給及輸送並其修理ニ要スル人馬ヨリ成リ所要ノ

行李 運搬材料ヲ有セス

第二章 各幹部ノ職責

其一 攻城工兵廠長

第二百二十五

攻城工兵廠長ハ軍司令官ニ隸シ通常攻城工兵

司令官ノ指揮下ニ在リテ攻城工兵廠ヲ指揮シ攻城工

兵器材ノ輸送保管、補給及修理等ヲ實施スルヲ以テ其主要

ナル任務トス

第二百二十九

攻城工兵廠長ハ絶エス攻城工兵司令官ト連絡

シ適時其命令ニ應ジ得ルノ準備ニ在ルコト肝要ナリ

二

又器械ノ補給及修理ニ關シテハ關係各部隊ト密接ニ
連絡ヲ保持シ業務ノ圓滑ナル進捗ヲ圖ルヲ要ス

第百三十九 攻城工兵廠長ハ攻城工兵廠ノ軍紀風紀ヲ嚴正シ志
氣ヲ振興シ統率、衛生、注意シ且人馬、兵器、被服等ニテ
常ニ良好ノ状態ニ在リシト共、兵、其職務ヲ確實ニ履行シ
シムルヲ責任トス

第百三十一 攻城工兵廠長ハ協會ヲ備ヘ各ノ部下ヲ教育訓練シ
テ其能力ヲ増進セシムルヲ圖ルニストス

第百三十三 攻城工兵廠長ハ攻城工兵廠ノ會計整理ヲ管理ス
第百三十三 攻城工兵廠長ハ攻城工兵廠ノ人馬、兵器、被服等
ノ補充、管理ニ關シテ其職務ヲ確實ニ履行シテ其責任ヲ負フ

第百三十四 攻城工兵廠長ハ毎旬攻城工兵廠ノ人馬限員表
ヲ攻城工兵ノ人官ノ統ヲ司ル官、提出シテ之ヲ呈スルヲ但本
表ニ攻城工兵廠一般ノ状態ヲ附記スルニストス

攻城工兵廠ニ關シテ第四十九号
ヲ有ス

(中)(少)尉

攻城工兵廠長、命ヲ承ケ本部
リ配屬セラレタル以下

廠内ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ
其職務ヲ確實ニ履行セシム

廠長ヲ輔佐シ其命ヲ承ケ

各ノ擔任ノ業務ニ服スルニストス

又器材ノ補給及修理ニ關シテハ關係各部隊ト密接ニ
連絡ヲ保持シ業務ノ圓滑ナル進捗ヲ圖ルヲ要ス

第百廿四 攻城工兵廠長ハ攻城工兵廠ニ關シ第百廿九乃
幸第百廿三ニ準ズル職責ヲ有ス

其二 廠附 少佐、大(中)(少)尉

第百廿五 廠附 少佐、大(中)(少)尉ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ本部

附若ハ廠長又ハ廠附トナリ配屬セラレタル下士以下
ヲ指揮シ其擔任業務ニ服ス

第百廿六 各廠長タル將校ハ廠内ノ軍紀風紀ヲ嚴正ニシ
部下ヲシテ協力一致各々其職務ヲ確實ニ服行セシム

ルノ責任ヲ有ス

第百廿七 廠附タル將校ハ當該廠長ヲ輔佐シ其命ヲ承ケ

各々擔任ノ業務ニ服ス

第三百三十一條

廠附

少佐、大(中)少尉、内一名ハ攻城工兵廠長、命ヲ

承テ庶務掛トナリ攻城工兵廠ノ庶務ニ服シ事務整理
ノ責ニ任ス

第三百三十二條

庶務掛將校ハ一般書類ノ授受、發送及命

球城工兵廠ニ關シ第五十條

令、通報、報告ノ傳達並連結勤務ニ任シ又陣中日
誌ノ記載ヲ擔任ス

庶務掛將校ハ攻城工兵廠ノ携行ニ勤務令

ノ命ヲ承テ一般ノ庶務ヲ分

及秘密書類等ヲ保管シ且諸帳目ニ記入ス

携シ諸帳簿、記載整理書翰及郵便物ノ授受、發送、公用

行李ノ保管並傳令勤務ニ任ス

其四 給養掛兼炊事掛

第三百三十三條

給養掛兼炊事掛ハ庶務掛將校ノ命ヲ承テ給與

諸品ノ受領、分配及修理ヲ掌リ縫靴工卒ノ作業ヲ監督

シ又炊事當番ヲ指揮シ炊事ニ任ス

第三百廿七

庶附

少佐、大(中)少尉、内一名ハ攻城工兵廠長、命ヲ承ケ庶務掛トナリ攻城工兵廠ノ庶務ニ服シ事務整理ノ責ニ任ス

前項庶務掛將校ノ職責ハ攻城工兵廠ニ關シ第五十冊ノ第五十條ニ準ルニモトス

其三 書記

第四百廿九

書記ハ庶務掛將校ノ命ヲ承ケ一般ノ庶務ヲ分擔シ諸帳簿ノ記載整理書翰及郵便物ノ授受發送公用行李ノ保管並傳令勤務ニ任ス

其四 給養掛兼炊事掛

第四百三十

給養掛兼炊事掛ハ庶務掛將校ノ命ヲ承ケ給與諸品ノ受領分配及修理ヲ掌リ縫靴工卒ノ作業ヲ監督シ又炊事當番ヲ指揮シ炊事ニ任ス

其五 曹長(軍曹)(伍長)

第四百三十一

曹長(軍曹)(伍長)ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ本部

若ハ各廠ニ配属セラレ其擔任業務ニ服ス

其六 工兵上等工長、火工長、鍛工長、

木工長、機工長及電工長

第四百三十二

工兵上等工長、火工長、鍛工長、木工長、機工長及電

工長ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ本部若ハ各廠ニ配属

セラレ其擔任業務ニ服ス

其七 主計

第四百三十三

主計ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城工兵廠ノ

給養其他會計經理ノ事務ニ服ス

以上ノ外主計ノ服務ハ戰時經理部勤務令ニ據ルモノ

トス

其八 計手

第四百四十五

脈ス

計手ハ主計ノ命ヲ承ケ計算記簿其他ノ細務ニ

其九 軍醫

第四百四十六

衛生及患者ノ診療ニ任ス

軍醫ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ攻城工兵廠ノ

以上ノ外軍醫ノ服務ハ戰時衛生勤務令ニ據ルモノトス

其十 技師及技手

第四百四十七

關スル業務ニ服ス

技師及技手ハ攻城工兵廠長ノ命ヲ承ケ技術ニ

第三章 陣中勤務

其一 通則

第百四十九

攻城工兵廠
↑攻城ニ要スル器具材料ノ保管補

給及輸送並其修理ニ任スルモノニシテ其業務ノ良否

ハ直ニ軍ノ戦闘ニ大ナル影響ヲ與フルモノトス故ニ

攻城工兵廠長以下各員ハ各々其業務ニ精勵シ以テ適

時軍ノ要求ニ應ジ得サルヘカラス

第百五十

攻城工兵廠ノ業務ハ攻城ニ要スル器具材料ヲ

必要トスル部隊ニ對シ適時輸送若ハ補給シ且所要ニ

應ジ之カ修理ヲ實施シ得サルヘカラス故ニ攻城工兵

廠ノ各級指揮官ハ關係部隊ト密接ナル連絡ヲ保持シ

業務ノ圓滑ナル進捗ヲ圖ラサルヘカラス

第百五十一

攻城工兵廠ノ保管スル器具材料ハ常ニ其保全

ニ注意シ其機能ヲ點檢シ要スレハ之ヲ補修シ所要ニ

應ジ毫モ支障ナカラシムルヲ要ス

第百四十二 攻城工兵廠ハ通常攻城工兵隊ノ本官ニ隷屬シ一

團トナリ作業ヲ實施スルモ状況ニ依リ其支廠ヲ設置スルコトアリ

攻城工兵廠支廠ノ業務ハ特ニ規定スルモノノ外攻城工兵廠ノ業務ニ準スルモノトス

第百四十三 攻城工兵廠ノ隊形及運動等ニ關シテハ本令ニ規定スルモノノ外工兵操典ヲ準用スルモノトス

其二 區分

第百四十四 攻城工兵廠ハ開設ニ方リ通常之ヲ本部器材廠

及修理工廠ニ區分ス

第百四十五 本部ハ全般ノ統轄及一般ノ庶務ニ任ス

第百四十六 器材廠ハ攻城工兵器材ノ輸送保管補給交換及

蒐集ニ任スルモノニシテ通常之ヲ土工器材班、爆破器

杖班及運搬班ニ區分ス

土工、器材班ハ土工、木工、鍛工、石工、^坑掘道器具、近接戦闘用

器材及動力用器械ノ保管及補給ニ任ス

爆破器材班ハ電氣用諸機械、爆破用火藥及火具、通信、照

明、測量用器具及消耗材料ノ保管並補給ニ任ス

運搬班ハ攻城工兵廠内及攻城工兵廠ヨリ同支廠ニ至

ル間ニ於ケル攻城工兵器材ノ運搬ニ任ス

器材廠ハ器材ノ補給ヲ便ナラシムル爲通常支廠ヲ設ク

ルモノトス而シテ其數ハ状況ニ依リ異^ナルモノ乃至二師

團ノ正面ニ就キ一箇ヲ設置スルヲ標準トス而シテ支

廠ノ補給擔任部隊ハ攻城工兵司令官之ヲ定ムルモノ

トス

第百^{五十七}軍

修理工廠ハ主トシテ攻城工兵器材ノ修理ニ任スル

モノニシテ通常之ヲ鍛工場木工場及特種工場ニ區分
ス

其三 展開

第百^五~~四~~ 攻城工兵廠ノ輸送及之方開設位置ノ選定方法

等ニ關シテハ第百^七乃至第百^{十二}ニ準スルモノトス

第百^八 器械廠ハ交通便ナル地點ニ設ケ成ルハク適當

ナル建築物ヲ利用スルヲ可トス而シテ爆破器材及爆

藥ノ爲ニハ安全ナル貯藏格納庫要スレハ特ニ地下掩

蔽部ヲ構築スルニ便ナル地點ヲ選定スルヲ要ス

器械廠支廠ハ師團ノ作業實施地區ノ後方ニシテ

成ルハク之ニ近接シ且掩護良好ナル位置ニ選定スル

ヲ要ス

第百^九 修理工廠ハ器械廠ト近接シ水ヲ得ルニ便ナル

地點ニ設置スルヲ要ス而シテ為シ得レハ之ヲ村落内
等ニ設ケ且其設備ヲ完全ナラシムルヲ可トス

第百十七 攻城工兵廠内部ノ設備ニ關シテハ第百十七ニ

準ス

其四 業務

第百十八 攻城工兵廠ハ攻城工兵司令官ノ命令ニ依リ攻

撃作業ニ任スル各部隊ニ所要ノ攻城工兵器ヲ交付

シ爾後之カ補給交換及修理等ニ任スルモノトス

第百十九 攻城工兵廠ノ器材ハ攻城工兵司令官ノ企圖ニ

基キ器材廠支廠ニ分蓄ス之カ為機ヲ失セズ配屬セラ

レタル運搬機關ヲ使用シ要スレハ其他ノ輸送材料ヲ

利用スルモノトス

第百二十 攻城工兵廠ハ攻撃作業開始セラレントスルヤ

諸種ノ手段ヲ盡シテ器材ヲ整備シ機ヲ失ヒス各部隊
ニ之カ交付ヲ實施シ得サルヘカラス而シテ器材ノ整
備ニ方リテハ使用ノ順序ヲ顧慮スルヲ要ス

第百廿五

攻城工兵廠長ハ戦闘間攻城工兵司令官ヨリ器

材補給ノ命令ヲ受クルヤ器材廠長ヲシテ之カ補給ニ

任セシム而シテ器材廠長ハ該方面ノ器材廠支廠長ヲ

シテ之カ補給ヲ^{實施}シムルヲ通常トス

状況急ヲ要スル場合ニ於テハ攻城工兵廠長ハ直ニ器

材廠支廠長ニ命令シテ補給ヲ實施セシメ或ハ各部隊

ヨリ直接器材廠支廠ニ補給ヲ請求スルコトアリ此際

支廠長ハ直ニ之ニ應シ且之ヲ器材廠長ニ報告スルモ

ノトス

第百廿六

器材廠支廠ハ各部隊ヨリ修理若ハ交換スヘキ

器材ヲ受領セハ検査ヲ行ヒ修理ヲ要スルモノハ修理
工廠ニ送附シ修理ヲ實施シ難キモノハ交換ノ手續ヲ
爲シ器材廠長ニ補給ヲ請求スルモノトス

第百五十五 修理工廠ハ修理スヘキ器材ヲ受領セハ緊急ノ
度ト工場ノ作業カトテ顧慮シ作業ノ順序ヲ定メ加修
ノ部分、程度及日限ヲ示シ各工場ヲシテ修理ヲ實施セ
シム

大ナル器材ノ修理ヲ行フ場合ニハ修理工廠ノ人員ヲ

現場ニ派遣シテ行ハシムルコトアリ

第百五十六 攻城工兵器材ノ補給若ハ交換ヲ行フニハ總テ

傳票ニ照シ送狀ト共ニ之ヲ交付シ受領證ニ受領者

ノ記名捺印ヲ受クルモノトス

状況之ヲ要スル場合ニハ適宜前項ノ處置ヲ省略スルコトヲ得

攻城部隊勤務令 終

附長第一

攻城砲兵司令部編制表																
備考	計	馬	從	輜 重 給 卒	兵 卒	曹長(軍曹佐長)	中 尉	大 尉	少 佐	大 佐 (中)	中 佐 (少)	階級	人員	馬	輓 馬	
												分				
(一)兵卒の向ふは自動車手トス (二)行本字ノ運搬ハ煙火ヲ除クノ外地方級 類ヲ以テ行フ (三)本表ノ外必要ニ應シ所要ノ人員ヲ増加スルコ トヲ得	三四	八	五	二	三	七	一	一	二	二	一	司令官	一			
	九								三	二	一	副官				
													部員			
													部員			
	一〇											部員				

附表第二

攻城工兵司令部編制表												
考 備	計	馬	從	輜	兵	曹長(軍曹)(伍長)	中	大	少	大	中	階級
		卒	卒	重輸卒	卒	書記	尉	尉	佐	(中)佐	將	區分
											人	
											員	
											乘	
											馬	
(一)兵卒ノ内(二)ハ自働車ノト人(三)行李ノ運搬ハ糧秣ヲ除クノ外 地方材料ヲ以テ行フ(三)本表ノ外必要ニ應レテ所要ノ人馬ヲ増 加スルコトヲ得	二九	七	四	二	三一	五	一	一	二	二	一	
	八				一		二	二	二	一		
	九	一		一								

附表第三

攻城砲兵										階級		區分													
火工長	工兵上等工長	砲兵上等工長	計	兵卒	軍曹(伍長)	砲兵(三等卒)	砲兵上等兵	砲兵軍曹(伍長)	砲兵曹長	砲兵特務曹長	砲兵中士(尉)	砲兵大尉	砲兵少佐	砲兵大(中)佐	廠長	人員	本部	大隊本部	砲廠中隊	砲廠隊(中隊)計	砲廠砲隊(中隊)計	人員	馬數		
一	一	七	六四	(一)一〇	自動車掛二	二	四	一五	書記二		一四	副官 通信長	二	一	一										
			五						書記三		副官一	二	大隊長一												
			二								副官一														
			二九四			二 三 三	四 一	給養掛 一 三	一	一	三	中隊長一													
			五九三				五 四 八		三 三	二		九	一												
			二									一	一												
一	一	七	六五七	一〇		二	五 五 四		五 五	二	三 〇		四												
			七										四												

廠編制表

考	備	合	計	馬	看	看	軍	計	主	電	木	鍛	銃
		計	計	卒	護	護	醫	手	計	長	工	工	工
	(一)本部軍曹(伍長)自動車掛ハ自動車運轉術修業者兵卒(不)ハ自動車 手トス (二)砲廠中隊砲兵軍曹(伍長)ノ内少クモ九ハ通信術修業者トス (三)砲廠中隊兵卒ノ内喇以手ニ通信手少クモ三〇、火工卒四〇、一(三等卒 ノ内銃工卒ニ鍛工卒一〇、木工卒五、縫工、靴工卒各ニヲ含有ス(四)本 表ノ外所要ニ應レ火炮運搬ノ為自動車手ヲ配屬レ又必要ニ應 レ所要ノ人馬及技手、職工若干ヲ増加スルコトヲ得	一 二 七 五	六 三 二	五 二	一 二	一 一	二 二	一 一	二 二	七 七	二 二	二 二	
		七 二	二 九 五	二 一	二 一	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二
		五 九 七	四 一	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二	二 二
		二	七 二 四	六 七	七 二	一 一	二 二	一 一	二 二	七 七	二 二	二 二	二 二
		七											

6077

附表第四

攻 城 工 兵												
階級	區分											
工兵大(中)佐	廠長	1										
工兵少佐		1										
工兵大尉		3										
工兵中尉	砲兵少	1	2	3								
工兵少尉		6										
工兵曹長(軍曹)班長	書記 給養掛 炊事掛	1	2	3								
工兵一等卒		1	1	1								
工兵上等工長		2	1									
火工長		1										
鍛工長		4										
木工長		4										
機工長		1										
電工長		1										
	人員											
	員											
	乘馬											

表 制 編 廠 丁

考	備	計	馬	技	技	看	軍	計	主
			卒	手	師	卒	醫	子	計
	(一)砲兵大(中尉)一八攻城砲兵廠附ノ兼勤トス (二)兵卒ノ内鍛工木工手少クモ各二〇電機工 手少クモ六一三等卒ノ内縫工靴工卒各二ヲ 含有ス(三)各工長工卒ハ業務ノ状況ニ應シ其 ノ定員内ニ於テ彼此増減スルコトヲ得(四)將 校ノ内一曹長(軍曹)伍長ノ内三無線電信 器材ノ修理員トス(五)無線電信器材修理要 員トシテ本表ノ外職工二一(鍛工木工各二電機 工機関工各三蓄電池工鍵盤工各三仕上工五) ノ配屬ス(六)本表ノ人員ハ必要ニ應シテ増 減スルコトヲ得(七)無線電信器材ノ修理 ニ從テ曹長(軍曹)伍長兵卒ハ雇員備人 ヲ以テ代用スルコトヲ得	二〇〇	四	五	一	一	一	一	一
		四							

2937

附表第五

何政城砲兵司令部人員馬現員表

昭和何年何月何日調

（用紙美裝紙）

階級	將校同當官准士官士									
	中將	大佐	少佐	中尉	大尉	少尉	中士	大士	少士	下士
員總										
員增										
死戰										
死病										
除裁										
院入										
員計										
員總										
傷員										
病疾										
罪犯										
員計										
員免										
員過										

考 備	馬		人 員 合 計	卒 兵	
	合 計	鞍 馬		馬 卒	兵 卒
一 何月何日					
二 終養					
一 般ノ 状 態					
二 終 養					

製表ノ注意

- 一 輕症患者ニシテ單ニ一時ノ入院ニ係ルモノハ入院患者ノ區畫中ニ適宜ノ符號ヲ附シ他ノ患
 - 者ト區別シテ之ヲ記入シ備考ニ其要ヲ記スヘシ
 - 二 負傷疾病等ハ皆其部隊ニ現在スル輕症者ニシテ不日全愈ノ見込アルモノトス
 - 三 一時分遣トシモノハ應役員中ニ加算シ備考ニ其要ヲ記スヘシ
 - 四 派員及不應役員ノ區畫ハ適宜增加シテ事故ニ應スル所要ノ區畫ヲ設クルヲ得
 - 五 將校ノ事故ハ事故ノ大要ノ月日及官氏名ヲ備考ニ記スヘシ
 - 六 不足ノ數ハ朱書スヘシ其他本表中朱書スルモノハ記入ノ一例ヲ示スモノトス
 - 七 階級ノ區畫ハ所要ニ應シ適宜增加スルコトヲ得
 - 八 二種ノ兵科ヨリ成ル部隊ニ在リテハ其人員ヲ合算スルコトナク少數人員ノ兵科ニ適宜ノ符
 - 號ヲ附シ各別ニ記入シ備考ニ其要ヲ記スヘシ
 - 九 一般ノ狀態即チ本旬間ニ於ケル其隊ノ行動、給養、衛生其他臨時ニ發生セシ事件等ハ
- 備考中ニ記載シ或ハ別紙トシテ添附スヘシ

6931



参謀部 第五〇四補第一

本部 参謀部 第五〇四補第一

攻城部隊勤務令制定ノ件並攻城砲兵司令部勤務令、
攻城砲廠勤務令、攻城工兵廠勤務令廢止ノ件通牒

昭和四年九月三十日 参謀總長 鈴木 莊六

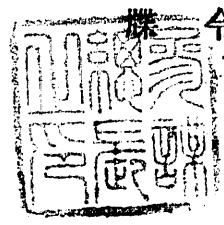
陸軍大臣 宇垣 一成 殿

首題ノ件別紙ノ通御裁可アリタルニ付通牒ス

追テ御裁可書ハ用済後返戻アリ度

三五

昭和四年九月三十日



陸軍